

国文学研究資料館蔵

『伊勢物語』絵入板本和古書マイクロフィルム解題(二)

—元禄〜正徳—

藤島 綾

凡例

- ・本稿は本誌二九号に掲載した「国文学研究資料館蔵『伊勢物語』絵入板本和古書マイクロフィルム解題(二)―慶長〜貞享―」に続くものである。詳細については、前稿を参照していただきたい。
- ・サービス区分は、二〇〇九年八月現在のものだが、変更される場合がある。

- A 複写可 (ポジフィルム・電子複写)
 - B 複写可 (電子複写)
 - C 複写可 (ポジフィルム・電子複写) 原資料所蔵者の事前許可を要する。
 - D 複写可 (電子複写) 原資料所蔵者の事前許可を要する。
 - E 複写不可 (館内閲覧のみ可)
- ・前稿と本稿の補遺については次稿に一括する。

本稿で検討した刊本は以下の通りである。

元禄三年一月刊本	87
元禄三年九月刊本	88 89 90
刊年不明本 (覆元禄三年九月刊本か)	91 92 93 94
元禄四年刊本	95 96 97 98 99 100
元禄五年刊本	101 102 103
元禄六年以前印本 (寛文一〇年刊本後印)	104 105 106 107
元禄六年刊本	108 109 110 111
刊年不明本 (元禄七年八月序)	112 113
元禄九年刊本	114a 115 116 117 114b 118 119
元禄一〇年五月刊本	120 121 122 123 124 125
元禄一〇年六月刊本	126 127

元禄一一年刊本	128
元禄一四年刊本	129
元禄一五年刊本	130
宝永二年刊本	131
宝永五年一月印本(寛文七年刊本後印)	132
宝永五年一月刊本	133
正徳五年刊本	134
	135
	136
	137
	138
	139
	140
	141
	142
	143
	144
	145
	146
	147
	148
	149
	150
	151
	152
	153
	154
	155
	156
	157
	158
	159
	160
	161
	162

整板本

●元禄三年一月刊本

87 伊勢物語

【所藏者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(蔵328)

【マイクロ】270-136【紙焼】—【ルビ数】59【サービスク分】B

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】伊勢物語板行世に多しといへとも或は絵を略し／又は文字のちかひ仮名のあやまりすくなからず／今此本は証本を以てことく／あらため板行／せしむるものなり／元禄三庚午年正月吉祥日／洛陽書林／浅見吉兵衛／新井弥兵衛／連梓

【外題】確認不能

【板心】「伊勢物語下」、白丸、丁付。それらを二重山括弧で挟み、さらに横双線で挟む。

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(縦長方形・単梓)。匡郭内接。49段になし。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】20面(20)

【構成】①本文(49〜125段)と挿絵②刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/0

30236」「東京都立/日比谷図書/館蔵書印」

【備考】豆本か。池田亀鑑覚書貼付。桃園文庫整理番号三三三九。

●元禄三年九月刊本

88 伊勢物語絵入読曲

【所蔵者】矢口米三(矢口丹波記念文庫)(933)

【マイクロ】Y880.10【紙焼】—【コマ数】60【サービス区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】いせ物かたり板行世間に多しといへとも此度文字かな/つかひを改メ秘事伝受をあらはし板行仕伝受いり/伊勢物語の抄と題号せしむる事
しかなり/元禄三(庚/午)年/九月中旬/絵師長谷川氏/大坂南久宝寺
町/しんさいはしすし/錢屋治兵衛/同平野町/一丁目/泉屋五兵衛/板
元

【外題】〈首書/□□〉伊勢物語(絵入/読曲)上(中・簽・刷・双)

【見返し題】〈伝授入〉伊/勢(同面に業平座像)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。三女房図。

【挿絵】28面(88)

【構成】①見返し題②口絵③「大意」④本文(1〜125段)と挿絵と頭

注(1〜125段)⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】なし

【備考】「国書総目録」では貞享二年刊「伊勢物語絵入読曲」と同項に含
まれるが別板。元禄三年刊本は、貞享二年刊本の覆刻をもとに、さらなる
傍注を加えるなどした本。絵師の名前は長谷川氏とする。また貞享二年刊
本にはない誤刻を有する。本文の丁付は「一」より開始し、飛び丁付、「廿
二ノ廿七」、「五十二ノ五十七」を持つ。頭注本であり、上欄と下欄を単線
で区切り、下欄が挿絵の場合は、絵を飾り枠に入れる。題簽には「上」と
あり、合綴本の可能性がある。「五十八」丁ウラに板木に由来するキズを認
める。

(修・印時不明)

89 伊勢物語よみくせゑ入

【所蔵者】国文学研究資料館(初雁文庫)(12415-1-2)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】▷

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】京都書林／寺町通松原上ル町西側／菊屋七郎兵衛／板行

【外題】「第一冊」〈頭書／注釈〉伊勢物語 〈□□くせ付／□入上〉「第二

冊」〈頭書／注釈〉伊□物語□□□□〈中・籤・刷・双・飾有〉

【見返し題】「第一冊」〈伝受人〉伊／勢（同面に業平座像）「第二冊」〈伝

受人〉伊／勢（同面に伊勢立像）

【内題】絵抄頭書伝受伊勢物語〔まじやうかしらかきでんじゆいせものかたり〕

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり（縦長方形・単枠）。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。三女房図。「第二冊」なし

【挿絵】28面（14+14）

【構成】「第一冊」①見返し題②口絵③「大意」④内題⑤本文（1～56

段）と挿絵と頭注（1～56段）「第二冊」①見返し題②本文（57～12

5段）と挿絵と頭注（57～125段）③刊記（奥付）

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】88と比較すると、「大意」の奥に内題（単枠付）を入れ木し、挿絵

の飾り枠に修訂が認められる。また、現在のように分冊する際、頭注と本文が別冊にならないように、57段頭注を改刻している。第二冊末の半丁

（武田本奥書と刊記）がなくなり、かわりに簡略な刊記のみを記した奥付

になっている。丁付は通し丁付。第一冊の見返し題、口絵（ウラは「大意」

の丁付は、「初二」「初二」。つづく物語本文は「二」から開始。第二冊は、

「卅二」より開始。飛び丁付「廿二ノ廿七」（第一冊）、「五十二ノ五十七」

（第二冊）あり。頭注本であり、上欄と下欄を単線で区切り、下欄が挿絵

の場合は、絵を飾り枠に入れる。刷りの悪い部分があるが、本文については

墨で上書きする。「五十八」丁ウラに板木に由来するキズがあるが、この

部分も上書きしている。

〈一〇三〉

90 伊勢物語よみくせゑ入

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（索334）

【マイクロ】270184【紙焼】—【コマ数】64【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】京都書林／寺町通松原上ル町西側／菊屋七郎兵衛／板行

【外題】「第一冊」□□伊勢物語〈よみくせ付／ゑ入上〉「第二冊」〈頭書／

注釈〉伊勢物語〈よみくせ／ゑ入下〉〈左・籤・刷・双・飾有〉

【見返し題】「第一冊」〈伝受人〉伊／勢（同面に業平座像）「第二冊」〈伝

受人〉伊／勢（同面に伊勢立像）

【内題】絵抄頭書伝受伊勢物語〔まじやうかしらかきでんじゆいせものかたり〕

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり（縦長方形・単枠）。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】【第一冊】1面。三女房図。【第二冊】なし

【挿絵】28面（14+14）

【構成】【第一冊】①見返し題②口絵③「大意」④内題⑤本文（1〜56段）と頭注（1〜56段）と挿絵【第二冊】①見返し題②本文（57〜125段）と頭注（57〜125段）と挿絵③刊記（奥付）

【印記】「堀口美賢蔵」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・

7・31／030265（030266）」「日比谷図書館」「東京都／立図

書／館蔵書」他一

【備考】88の「大意」の奥に内題を補い、57段頭注、挿絵の飾り枠、刊記などを改刻した本。武田本奥書なし。丁付は、通し丁付だが、第一冊の見返し題と口絵（ウラは「大意」）には、それぞれ、「初二」「初二」とある。物語本文の丁付は「一」から開始。飛び丁付、「廿二ノ廿七」「五十二ノ五十七」あり。頭注本であり、上欄と下欄を単線で区切り、下欄が挿絵の場合、絵を飾り枠に入れる。「五十八」丁ウラに板木に由来するキズが多い。

池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1（2）／No1342」

〈一〇三・図版掲出本〉

●刊年不明本（寛元禄三年九月刊本か）

91 伊勢物語絵入読曲

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（芸329）

【マイクロ】270-178【紙焼】—【コマ数】62【サーニス区分】B

【巻冊数】1冊

【刊記】いせ物かたり板行世間に多しといへとも此度文字かな／つかひを改メ秘事伝受をあらはし板行仕伝受いり／伊勢物語の抄と題号せしむる事しかなり／大伝馬二丁目／木下甚右衛門板

【外題】判読不能（表紙中央に外題あるか）

【見返し題】〈伝受人〉伊／勢（同面に業平座像）

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周单边。飾り枠に挿絵を入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり（縦長方形・単枠）。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。三女房図。

【挿絵】 28面 (88)

【構成】 ①見返し題②口絵③「大意」④本文(1~125段)と頭注(1~125段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】「古本錦」松月庵書林／羽州米沢「池田文庫」東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030340「東京都立図書館／館蔵書」

【備考】元禄三年九月刊本88を覆刻したと推定される本。木下甚右門も元禄期の出版が指摘されており(改訂増補近世書林板元総覧)、88との先後関係の判断が難しいが、両者を比較すると、88のほうが貞享二年刊本により近い。このことから、91を88の覆刻と推定した。口絵(ウラは「大意」の丁付は「初二」、物語本文丁付は「一」から開始(見返し題の板心は確認不能)。飛び丁付、「廿二ノ廿七」「五十二ノ五十七」あり。頭注本であり、上欄と下欄を単線で区切り、下欄が挿絵の場合は、絵を飾り枠に入れる。見返し題や口絵に着色あるか。「天保六年七月廿七日 木田忠三郎殿」との書き入れがある。

〈一〇二・図版掲出本〉

92 伊勢物語絵入読曲

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(巻330)

【マイクロ】270-179【紙焼】—【コマ数】61【サービス区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】いせ物かたり板行世間に多しといへとも此度文字かな／つかひを

改メ秘事伝受をあらはし板行仕伝受いり／伊勢物語の抄と題号せしむる事
しかなり／大伝馬二丁目／木下甚右衛門板

【外題】伊勢もの語りの抄 全(左・簽・書刷不明・無)

【見返し題】なし

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。三女房図。

【挿絵】28面 (88)

【構成】①口絵②「大意」③本文(1~125段)と頭注(1~125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030319」「東京都立／日比谷図書館／館蔵書印」

【備考】元禄三年九月刊本の覆刻本か。91にあった見返し題(同面に業平座像)を見出せないため、丁付は冒頭より「初二」「一」となっている。飛び丁付、「廿二ノ廿七」「五十二ノ五十七」がある。頭注本であり、上欄と下欄を単線で区切り、下欄が挿絵の場合は、絵を飾り枠に入れる。落書きなどあり。池田亀鑑覚書直書。「桃園文庫／函／架／冊1／No2701」。

マイクロ和古書目録には「伊勢物語伝受人」として立項される。

〈一〇二〉

(修か・印時不明)

93 伊勢物語絵入読曲

【所蔵者】初瀬川文庫 (3-186)

【マイクロ】ハ31327【紙焼】—【コマ数】61【サービス区分】A

【巻冊数】一冊

【刊記】いせ物かたり板行世間に多しといへとも此度文字かな／つかひを改メ秘事伝受をあらはし板行仕伝受いり／伊勢物語の抄と題号せしむる事
しかなり／小伝□□町目／木□甚右衛門板

【外題】伊勢物語絵抄 全(中・直)

【見返し題】〈伝授人〉伊／勢(同面に業平座像)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。三女房図。

【挿絵】28面(8)

【構成】①見返し題②口絵③「大意」④本文(1〜125段)と頭注(1〜125段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】なし

【備考】刊記における木下甚右衛門の所付を「大伝馬二町目」とする本(91、92)に対し、「小伝□□(不鮮明)町目」とする本。ノドに「上ノ口(無枠)の記載を持つ見返しは、91の覆刻か。水にぬれた痕跡や手擦れに拠り、本来は94と同じく三冊本であったものが、巻二、三の見返しを取り除いて合綴され、現在の形となったと推定される。飛び丁付、「廿二ノ廿七」「五十二ノ五十七」あり。口絵(ウラ「大意」)は丁付「初二」。物語本文は「二」から開始。頭注本であり、上欄と下欄を単線で区切り、下欄が挿絵の場合は絵を飾り枠に入れる。

94 伊勢物語絵入読曲

【所蔵者】会津若松市立会津図書館 (91332/D54/1.3)

【マイクロ】291497【紙焼】—【コマ数】67【サービス区分】A

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】いせ物かたり板行世間に多しといへとも此度文字かな／つかひを改メ秘事伝受をあらはし板行仕伝受いり／伊勢物語の抄と題号せしむる事
しかなり／小伝□□町目／木□甚右衛門板

【外題】「第一冊」〈首／書〉伝受人□□□□〈読辭／絵入〉上「第二冊」

〈首／書〉伝受人伊勢物語〈読辭／絵入〉中「第三冊」〈首／書〉伝受人い

せもの語(よみくせ/ゑ入)下(中・籤・刷・単)

【見返し題】「第一冊」〈伝受入〉伊ノ勢(同面に業平座像)「第二冊」〈伝受入〉伊ノ勢(同面に伊勢立像)「第三冊」〈伝受入〉伊ノ勢(同面に風景図)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【匡郭】四周单边。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。初段にはなし。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。三女房図。「第二冊」なし「第三冊」なし

【挿絵】28面(11+8+6)

【構成】「第一冊」①見返し題②口絵③「大意」④本文(1~27段途中)と挿絵と頭注(1~32段途中)「第二冊」①見返し題②本文(27~75段途中)と挿絵と頭注(32~72段途中)「第三冊」①見返し題②本文(75~125段)と挿絵と頭注(72~125段)③武田本定家奥書④

刊記

【印記】「若松市立/会津図書/館蔵書印」現蔵者登録印

【備考】各冊に見返し題を持つ本。第二、三冊の見返し題同面に、それぞれ伊勢立像、風景図があるが、これは貞享二年刊本の見返し題の絵と酷似しており、覆刻が想定される。貞享二年刊本の後印本86と分巻が一致して

いるのが注目される。丁付は通し丁付。見返し題のノドに無枠で「上ノ口」(第一冊)「中ノ口」(第二冊)「下ノ口」(第三冊)とある。第一冊の口絵(ウラは「大意」)は丁付「口二」。飛び丁付、「廿二ノ廿七」(第二冊)「五十二ノ五十七」(第三冊)あり。

●元禄四年刊本

95 伊勢物語増撰抄

【所蔵者】国文学研究資料館(初雁文庫)(12414)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】五巻一冊

【刊記】元禄四年(辛/未)三月吉辰 松会三四郎

【外題】□勢物□抄(中・籤・刷・双)

【板心】「いせノ増抄」(二、三、四、五)、丁付。

【本文行数】不定(巻一「三」丁オモテは14行)【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。頭注には、

1~9段(6段を除く)は「第一」「第二」の形、10段以降は「十」の形。本文には初段のみ「第一」とあり、以下「二」「三」と続く。

【注釈形態】頭注・傍注・本文組み込み・歌集注記

【後人奥書】なし

【挿絵】27面(5+5+8+5+4)

【構成】①「大意」②本文(1〜22段)と注釈と頭注と挿絵②本文(23〜48段)と注釈と頭注と挿絵③本文(49〜78段)と注釈と頭注と挿絵④本文(79〜96段)と注釈と頭注と挿絵⑤本文(97〜125段)と注釈と頭注と挿絵⑥根源本定家奥書⑦武田本定家奥書⑧刊記

【印記】「国文学研／究資料館」他一

【備考】板心、「大意」は「一」「二」の丁付のみ。物語本文は柱題を持ち、丁付「三」から開始。句読点は白点が多いが、一部黒点(7〜10段)を交える。

96 伊勢物語増撰抄

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(葦331)

【マイクロ】270-181【紙焼】—【コマ数】95【サービス区分】B

【巻冊数】四巻四冊(巻一、二、四、五)存

【刊記】元禄四年(辛／未)三月吉辰 松会三四郎

【外題】「第一冊」なし「第二冊」なし「第三冊」なし「第四冊」なし

【板心】「いせノ増抄」(二、四、五)「丁付」。

【本文行数】不定(巻一「三」丁オモテは14行)【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】本文と頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。頭注は、1

〜9段(6段を除く)は「第一」「第二」の形、10段以降は「十」の形。本文は初段のみ「第一」とあり、以下「二」「三」と続く。

【注釈形態】頭注・傍注・本文組み込み・歌集注記

【後人奥書】なし

【挿絵】19面(5+5+5+4)

【構成】「第一冊」①「大意」②本文(1〜22段)と挿絵と頭注と注釈「第二冊」①本文(23〜48段)と挿絵と頭注と注釈「第三冊」①本文(79〜96段)と挿絵と頭注と注釈「第四冊」①本文(97〜125段)と挿絵と頭注と注釈②根源本定家奥書③武田本定家奥書④刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立／日比谷図書／館蔵書印」「日比谷図書館」日比谷図書館登録印

【備考】第一冊、冒頭「大意」の板心は、「一」「二」の丁付のみ。本文部分には柱題を持ち、丁付「三」より開始。句読点の一部黒点(7〜10段)を交える。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊4(1冊欠)／No.3 812」

(修・印時不明)

97 伊勢物語増撰抄

【所蔵者】大阪女子大学附属図書館(91332113)

【マイクロ】244-9-3【紙焼】E6275【コマ数】116【サービス区分】B

【巻冊数】五巻二冊

【刊記】御書物師／京都寺町二条／吉田新兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語増撰□〈定家卿□□〉「第二冊」いせ物かたり

増選抄〈定家卿定註〉(左・簽・書刷不明)

【板心】「いせノ増抄」(二、三、四、五)、「丁付」。

【本文行数】不定(巻一初丁オモテは14行)【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】本文と頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)。頭注には、1〜9段(6段を除く)は「第一」「第二」の形、10段以降は「十」の形。本文には初段のみ「第一」とあり、以下「二」「三」と続く。

【注釈形態】頭注・傍注・本文組み込み・歌集注記

【後人奥書】なし

【挿絵】27面(3+5+8+5+4)

【構成】「第一冊」①本文(1〜22段)と注釈と頭注と挿絵②本文(23〜48段)と注釈と頭注と挿絵「第二冊」①本文(49〜78段)と注釈と頭注と挿絵②本文(79〜96段)と注釈と頭注と挿絵③本文(97〜125段)と注釈と頭注と挿絵④根源本定家奥書⑤武田本定家奥書⑥刊記【印記】「大阪府女子専門学校図書」「山田文庫」「専」他一【備考】95、96にあった「大意」を取り除いた本。それにもなつて、巻一の丁付を改めており、「一ノ三」、「四」、「五」と続く。句読点は白点が多いが、一部黒点(7〜10段)を交える。和歌に印を書き入れる。

98 伊勢物語増撰抄

【所蔵者】刈谷市中央図書館(村上文庫)(1860/2/3甲四)

【マイクロ】30.250-1【紙焼】E2888【ロム数】113【サービス区分】A

【卷冊数】五卷二冊

【刊記】御書物師／京都寺町二条／吉田新兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語増選抄〈定家卿定註〉「第二冊」いせ物かたり増選抄〈定家卿定註〉(左・簽・刷)

【板心】「いせノ増抄」(二、三、四、五)、「丁付」。

【本文行数】不定(巻一初丁オモテは14行)【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】本文、頭注にそれぞれあり(縦長方形・単枠)頭注には、1〜9段(6段を除く)は「第一」「第二」の形、10段以降は「十」の形。本文部分には初段のみ「第一」とあり、以下「二」「三」と続く。

【注釈形態】頭注・傍注・本文組み込み・歌集注記

【後人奥書】なし

【挿絵】27面(3+5+8+5+4)

【構成】「第一冊」①本文(1〜22段)と注釈と頭注と挿絵②本文(23〜48段)と注釈と頭注と挿絵「第二冊」①本文(49〜78段)と注釈と頭注と挿絵②本文(79〜96段)と注釈と頭注と挿絵③本文(97〜125段)と注釈と頭注と挿絵④根源本定家奥書⑤武田本定家奥書⑥刊記【印記】「刈谷／図書／館蔵」「大正記念／藤井図書」他三【備考】巻一の丁付は、「一ノ三」から始まり、以降、「四」「五」と続く。句読点はほぼ白点だが、7〜10段に黒点を交える。

【印時不明】

99 伊勢物語増撰抄

【所蔵者】弘前市立図書館 (W91332)

【マイクロ】272-68-7【紙焼】—【コマ数】124【サービス区分】A

【巻冊数】五巻一冊。重複撮影あり。

【刊記】なし

【外題】なし

【板心】「いせノ増抄」(二、三、四、五)、丁付。

【本文行数】不定(巻一初丁オモテは14行)【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】本文、頭注それぞれにあり(縦長方形・単枠)頭注には、1

〜9段(6段を除く)は「第一」「第二」の形、10段以降は「十」の形。

本文には初段のみ「第一」とあり、以下「二」「三」と続く。

【注釈形態】頭注・傍注・本文組み込み・歌集注記

【後人奥書】なし

【挿絵】27面(5+5+8+5+4)

【構成】①本文(1〜22段)と注釈と頭注と挿絵②本文(23〜48段)

と注釈と頭注と挿絵③本文(49〜78段)と注釈と頭注と挿絵④本文

(79〜96段)と注釈と頭注と挿絵⑤本文(97〜125段)と注釈と

頭注と挿絵⑥根源本定家奥書⑦武田本定家奥書

【印記】現蔵者登録印

【備考】刊記を見いだせない本。巻一は「一ノ三」丁に始まり、以降、「四」

「五」丁と続く。句読点に黒点(7〜10段)を交える。巻五巻末に「此
主露□(蝶か)」と墨書あり。マイクロフィルム撮影の順番にやや乱れがあ
る。

(修か・文政六年印)

100 伊勢物語増撰抄

【所蔵者】大阪天満宮御文庫 (27-20)

【マイクロ】339-16-6【紙焼】—【コマ数】112【サービス区分】A

【巻冊数】五巻一冊

【刊記】文政六癸未年／孟秋補刻／大阪書林／心齋橋通南本町／河内屋吉

兵衛

【外題】□□増選抄(定家卿定註)(左・簽・書刷不明)

【板心】「いせノ増抄」(二、三、四、五)、丁付。

【本文行数】不定(巻一初丁オモテは14行)【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】本文、頭注それぞれにあり(縦長方形・単枠)。頭注には、

1〜9段(6段を除く)は「第一」「第二」の形、10段以降は「十」の形。

本文には初段のみ「第一」とあり、以下「二」「三」と続く。

【注釈形態】頭注・傍注・本文組み込み・歌集注記

【後人奥書】なし

【挿絵】27面(5+5+8+5+4)

【構成】①本文(1~22段)と注釈と頭注と挿絵②本文(23~48段)

と注釈と頭注と挿絵③本文(49~78段)と注釈と頭注と挿絵④本文(79~96段)と注釈と頭注と挿絵⑤本文(97~125段)と注釈と

頭注と挿絵⑥根源本定家奥書⑦武田本定家奥書⑧刊記(奥付)

【印記】「書林／大阪心齋橋通／南本町□章堂／河内屋記一兵衛」「天満菅廟御文庫奉納／書籍標印不許売買」

【備考】奥付に「補刻」とあるが、補刻箇所を現段階では特定できない。

巻一は「一ノ三」丁から始まり、以降、「四」「五」丁と続く。板木の磨減がはげしく、奥付にも欠損が目立つため、印時についてはさらに検討する必要がある。印記を確認できる河内屋記一兵衛については、「近世書林板元総覧」が天保から嘉永頃の営業を指摘している。

●元禄五年刊本

101 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(番281)

【マイクロ】270-129【紙焼】—【ロヤ数】62【サービスク分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄五(壬／申)仲秋吉日／中川彦三郎板行

【外題】「第一冊」確認不能【第二冊】□□□□物語下(左・籤・書刷不明)

【巻首題】「第一冊」伊勢物語卷上系図(けいつ)(井)読僻入(よみくせいり)「第二冊」いせ物語卷下系図(けいつ)(井)読僻入(よみくせいり)

【板心】「いせ上(下)」、丁付。一部に「伊勢上(下)」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・単枠)。匡郭上接。15段、81段になし。

43段に「四十二」、103段に「百二」とあり。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者が定家卿自筆 禁裏御本也随有／縁中出(て)為所証本不違一字□点令透写逐(井)校訖／雖然魯魚之誤猶難逢(た)逢者也于時長録第二曆仲／陽初三候記之／

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平系図。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に伊勢系図。

【挿絵】30面(14+16)。場面注記あり。

【構成】「第一冊」①巻首題②口絵③読僻(1~45段)④本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①巻首題②口絵③読僻(60~115段)④本文(49~125段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥長禄二年書写奥書(無記名)

⑦刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31/030326(030327)」「東京都立／日比谷図書館／館蔵書印」

【備考】寛文二年刊本甲種(53、54)の影響を認める本。寛文二年刊本にはなかった系図、口絵、読僻を内容とする一丁を各冊有する。125段の

次に「下巻終」(単梓付)とあるが、上巻巻末は単梓の一部を残し破損。
池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1(2)／No1551」
【参考文献】片桐洋一「元禄時代の『伊勢物語』」(『源氏物語以前』和泉書院 2001)に寛文二年版本の覆刻新版との指摘あり。

〈九三・図版掲出本〉

(修・元禄一三年印)

102 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫) (葦282)

【マイクロ】270-12-10【紙焼】—【コマ数】61【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄十三(庚辰)初春吉日 野田弥兵衛 開板

【外題】「第一冊」□□伊勢物語上「第二冊」(読僻／系図)伊勢物語下
(左・簽・書刷不明・双)

【巻首題】「第二冊」伊勢物語巻上系図(けいつ)(并)読僻入(よみくせ
いり)【第二冊】いせ物語巻下系図(けいつ)(并)読僻入(よみくせいり)

【板心】「いせ上(下)」、丁付。一部に「伊勢上(下)」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・単梓)。匡郭上接。15、81段になし。

43段に「四十二」、103段に「百二」とある。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者为定家卿自筆 禁裏御本也随有縁中出為所証本不
違一字□点令透写逐(并)校訖／雖然魯魚之誤猶難違者也于時長録第二曆
仲／陽初三候記之／

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平系図。「第二冊」1面。伊
勢立像。上欄に伊勢系図。

【挿絵】30面(14+16)。場面注記あり。

【構成】「第一冊」①巻首題②口絵③読僻(1〜45段)④本文(1〜48
段)と挿絵「第二冊」①巻首題②口絵③読僻(60〜115段)④本文

(49〜125段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥長禄二年書写奥書(無記名)

⑦刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31/03

0298(030299)」「日比谷図書館」「東京都／立図書館／館蔵書」

【備考】各巻末に「上巻終」(双梓付)、「下巻終」(単梓付)の記載あり。

このうち上巻が双梓に収められている点101と異なる。池田亀鑑覚書貼付。

「桃園文庫／函／架／冊2・1(2)／No1749」

〈九三〉

103 伊勢物語

【所蔵者】The British Library (1611424)

【マイクロ】23-11-2【紙焼】E6680【コマ数】56【サービス区分】C

【巻冊数】二巻二冊。上巻に複数落丁あり。

【刊記】元禄十三（庚辰）初春吉日 野田弥兵衛 開板

【外題】「第一冊」〈読僻／系図〉伊勢物語上「第二冊」□□伊勢物語下（中・籤・書刷不明・双）

【巻首題】「第一冊」伊勢物語巻上系図（けいつ）（井）読僻入（よみくせ
いり）「第二冊」いせ物語巻下 系図（けいつ）（井）読僻入（よみくせ
り）

【板心】「いせ上（下）」丁付。一部に「伊勢上（下）」丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（横長方形・单枠）。匡郭上接。15、81段になし。

43段に「四十二」、103段に「百二」。95段不鮮明。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也随有／縁中出為所証本不
違一字□点令透写遂（井）校訖／雖然魯魚之誤猶難逢者也于時長録第二曆
仲／陽初三候記之／

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平系図。「第二冊」1面。伊
勢立像。上欄に伊勢系図。

【挿絵】28面（12+16）上巻に2面を欠く。場面注記あり。

【構成】「第一冊」①巻首題②口絵③読僻（1〜45段）④本文（1〜48
段）と挿絵「第二冊」①巻首題②口絵③読僻（60〜115段）④本文
（49〜125段）と挿絵⑤武田本定家奥書⑥長禄二年書写奥書（無記名）

⑦刊記

【印記】確認不能

【備考】口絵に板心なし。49段奥に「上巻終」（双枠付）、125段奥に
「下巻終」（单枠付）とあり。上巻本文右傍に注釈書き入れあり。

〈九三〉

●元禄六年以前印本（寛文一〇年刊本後印）

（元禄六年以前印）

104 伊勢物語

【所蔵者】武生市立図書館（整理番号不明）

【マイクロ】24034【紙焼】E7030【ロム数】46【サービス区分】A

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】松会開板

【外題】なし

【巻首題】「上巻」伊勢物語上「下巻」伊勢物語下

【板心】「いせ上（下）」丁付。

【本文行数】16行（初丁オモテは13行）【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（横長方形・单枠）。匡郭上接。

【注釈形態】傍注

【後人與書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也隨／有緣申出為所証本不違一字一点令透写遂〈并〉校／訖雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録第二層／仲陽初三候記之／

【挿絵】30面(14+16)。29図に場面注記あり。

【構成】①巻首題②本文(1〜48段)と挿絵③巻首題④本文(49〜125段)と挿絵⑤武田本定家與書⑥長禄二年書写與書(無記名)⑦刊記

【印記】なし

【備考】上巻最終丁ウラに「元禄六年」「明和七年」の年記を含む書き入れを有する本。欠損が共通することから、寛文一〇年一月刊本(「寛文十庚／戌」霜月吉辰／松会開板)の刊記あり)の後印と推定される。本文とは書体の異なる大きめの字で、巻首題、「上巻終」「下巻終」(各巻末・無粹)の記載あり。句読点に白点と黒点が混在する。

【参考文献】柏崎順子「日本書誌学大系96 増補松会版書目」(青裳堂書店 2009)

(正徳六年印)

105 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(番286)

【マイクロ】270-134【紙焼】—【コマ数】49【サービクス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】正徳六丙申歳／五月吉日／大坂心齋橋筋博勞町／本屋新右衛門

【外題】「第一冊」〈新□／絵入〉伊勢物語□「第二冊」〈□□／□□〉伊勢物語下(中・簽・刷・双)

【巻首題】「第一冊」伊勢物語上「第二冊」伊勢物語下

【板心】「いせ上(下)」、丁付。

【本文行数】16行(初丁オモテは13行)【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・单粹)。匡郭上接。欠損多し。

【注釈形態】傍注

【後人與書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也隨／有緣申出為所証本不違一字一点令透写遂〈并〉校／訖雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録第二層／仲陽初三候記之／

【挿絵】30面(14+16)。29図に場面注記あり。

【構成】「第一冊」①巻首題②本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①巻首題②本文(49〜125段)と挿絵③武田本定家與書④長禄二年書写與書(無記名)⑤刊記

【印記】「佐藤／藏書」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・

7・31／030329(030330)」「東京都／立図書館／館藏書」

【備考】巻末に「上巻終」「下巻末」(無粹)あり。池田亀鑑賞書貼付。「桃

園文庫／函／架／冊2・1(2)／No1398」

〈一〇九・図版掲出本〉

106 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（#287）

【マイクロ】270.135【紙焼】—【コマ数】49【サービス区分】B

【卷冊数】二卷二冊

【刊記】正徳六丙申歳／五月吉日／大坂心齋橋筋博勞町／本屋新右衛門

【外題】【第一冊】〈新版／絵入〉伊勢物語上【第二冊】〈新版／絵入〉伊勢物語下（中・簽・刷・双）

【卷首題】【第一冊】伊勢物語上【第二冊】伊勢物語下

【板心】「いせ上（下）」、丁付。下巻初丁、柱題の上に横単線あり。

【本文行数】16行（初丁オモテは13行）【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（横長方形・単枠）。匡郭上接。欠損が目立つ。

【注釈形態】傍注

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也随／有縁申出為所証本不違一字一点令透写遂〈并〉校／訖雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録第二曆／仲陽初三候記之／

【挿絵】30面（14+16）。29図に場面注記あり。

【構成】【第一冊】①卷首題②本文（1〜48段）と挿絵【第二冊】①卷首題②本文（49〜125段）と挿絵③武田本定家奥書④長禄二年書写奥書（無記名）⑤刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／03

0292」「東京都立日比谷図書館／館蔵書印」「日比谷図書館」

【備考】巻末に「上巻終」「下巻末」（無枠）あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃

園文庫／函／架／冊2・1（2）／No2292」

〈109〉

107 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館（初雁文庫）（12405-1-2）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【卷冊数】二卷二冊

【刊記】正徳六丙申歳／五月吉日／大坂心齋橋筋博勞町／本屋新右衛門

【外題】【第一冊】〈新版／絵入〉伊勢物語上【第二冊】〈新版／絵入〉伊勢物語下（中・簽・刷・双）

【卷首題】【第一冊】伊勢物語上【第二冊】伊勢物語下

【板心】「いせ上（下）」、丁付。下巻初丁、柱題の上に横単線あり。

【本文行数】16行（初丁オモテは13行）【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（横長方形・単枠）。匡郭上接。

【注釈形態】傍注

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也随／有縁申出為所証本不違一字一点令透写遂〈并〉校／訖雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録第二曆／仲陽初三候記之／

【挿絵】30面（14+16）。29図に場面注記あり。

【構成】【第一冊】①卷首題②本文（1〜48段）と挿絵【第二冊】①卷首題②本文（49〜125段）と挿絵③武田本定家奥書④長禄二年書写奥書

(無記名) ⑤刊記

【印記】「遊谷軒／所蔵」「国文学研／究資料館」

【備考】巻末に「上巻終」「下巻終」(無粹)あり。句読点は黒点と白点が混在する。第一冊外題の「伊勢」を墨で上書する。一部挿絵に着色あり。第二冊後ろ表紙見返しに「此ぬし／たけ」と墨書。

〈二〇九〉

●元禄六年刊本

108 伊勢物語絵抄

【所蔵者】大阪天満宮御文庫 (27.16)

【マイクロ】359.162【紙焼】—【コマ数】76【サービズ区分】A

【巻冊数】三冊。重複撮影あり。

【刊記】元禄六年／〈癸／酉〉孟春吉日／江戸芝神明前／井筒屋忠左衛門／大坂真斎橋筋／秋田屋市兵衛／京押小路橋町／大文字屋七郎兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語一「第二冊」いせ物かたり二「第三冊」伊勢もの語三(中・直書)

【板心】山括弧、「伊勢物語絵抄」、横単線、丁付。一部に、二重山括弧、「伊勢物語絵抄一」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。単線で上欄と区切る。

【章段番号】本文、頭注、それぞれにあり(縦長方形)。本文は陽刻、頭注は陰刻(9・10段は陽刻)。頭注の章段番号上部に三角の目印(匡郭上接)あり。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】2面。「岩本の社」(上部に業平登仙説話)。「いせ寺」(上部に能因下車説話)。

【挿絵】103面(36+32+35)。1面上欄を二分し、右側に注釈、左側に絵あり。物語本文等による場面注記を付す。

【構成】「第一冊」①「伊勢物語作者之説」②口絵③業平略伝・伊勢略伝

④本文(1〜39段途中)と上欄に頭注(1〜39段途中)及び挿絵「第二冊」①本文(39〜77段途中)と上欄に頭注(39〜77段途中)及び挿絵「第三冊」①本文(77〜125段)と上欄に頭注(77〜125段)及び挿絵②武田本定家奥書。上欄に艸田子三徑記名③刊記

【印記】「天満宮御文庫奉納／書籍標印不許売買」

【備考】上欄奥に「雉陽処士／艸田子三徑／図讚」とあり。初丁オモテに「伊勢物語作者之説(いせものかたりさくしやのせつ)」あり。丁付は通し丁付。飛び丁付「卅四十」あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。見返しに和歌書き入れあり。一部の絵に着色するか。

109 伊勢物語絵抄

【所蔵者】The British Library (16114122)

【マイクロ】213-11-1【紙焼】E6679【コマ数】20【サービス区分】C

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】元禄六年／〈癸／酉〉孟春吉日／江戸芝神明前／井筒屋忠左衛門
／大坂真齋橋筋／秋田屋市兵衛／京押小路橋町／大文字屋七郎兵衛

【外題】なし

【板心】確認不能。

【本文行数】12行【和歌行数】2行

【匡郭】四周单边。単線で上欄と区切る。

【章段番号】本文、頭注に、それぞれあり（縦長方形）。頭注は陰刻（9・

10段は陽刻）、本文は陽刻。頭注上部には三角の目印（匡郭上接）あり。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】欠

【挿絵】35面（35）。上欄を二分し、右側に注釈、左側に絵あり。物語本文等による場面注記を付す。

【構成】①本文と頭注と絵（77段後半）125段 ②武田本定家奥書。

上欄に艸田子三徑記名③刊記

【印記】二

【備考】上欄奥に「雒陽処士／艸田子三徑／函讚」と記名あり。武田本奥書にはひらがな付訓あり。

（印時不明）

110 伊勢物語絵抄

【所蔵者】国文学研究資料館（初雁文庫）（12416）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】一冊

【刊記】元禄六年／〈癸／酉〉孟春吉日／江戸日本橋南一丁目出店／出雲
寺和泉掾／京麩屋町通二条下ル町／大文字屋七郎兵衛

【外題】〈校／正〉伊勢物語絵抄□（中・簽・書）

【板心】山括弧、「伊勢物語絵抄」、横単線、丁付。一部に、二重山括弧、

「伊勢物語絵抄一」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】2行

【匡郭】四周单边。上欄と単線で区切る。

【章段番号】本文、頭注、それぞれにあり（縦長方形）。本文、頭注ともに
初段にはなし。頭注部分には陰刻（9・10段は陽刻）、本文は、陽刻。頭
注上部に三角の目印あり。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】2面。「岩本の社」（上部に業平登仙説話）。「いせ寺」（上部に能因
下車説話）。

【挿絵】103面（103）。上欄左側にあり。場面注記あり。

【構成】①「伊勢物語作者之説」②口絵③業平・伊勢略伝④本文（1）1
25段 と上欄に頭注及び挿絵⑤武田本定家奥書。上欄に艸田子三徑記名

⑥刊記

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】初丁に「伊勢物語作者之説（いせものかたりさくしやのせつ）」あり。巻末上欄に「雫陽処士／艸田子三徑／函讚」とある。飛び丁付「卅四十」あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。108、109と比較すると、大文字屋の所付が異なる。挿絵の一部に着色あり。

〈九五〉

111 伊勢物語絵抄

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（書332）

【マイクロ】270-182【紙焼】—【コマ数】57【サービス区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】元禄六年／〈癸／酉〉孟春吉日、江戸日本橋南一丁目出店／出雲寺和泉掾／京麩屋町通二条下ル町／大文字屋七郎兵衛

【外題】なし

【板心】山括弧、「伊勢物語絵抄」、横単線、丁付。一部に、二重山括弧、

「伊勢物語絵抄一」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。上欄を単線で区切る。

【章段番号】本文、頭注、それぞれにあり（縦長方形）。初段にはなし。頭注は陰刻（9・10段は陽刻）、本文は、陽刻。頭注上部に三角の目印（匡郭上接）あり。

【注釈形態】頭注・傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】2面。「岩本の社」（上部に業平登仙説話）。「いせ寺」（上部に能因下車説話）。

【挿絵】103面（103）。上欄左側にあり。場面注記あり。

【構成】①「伊勢物語作者之説」②口絵③業平・伊勢略伝④本文（1～125段）と上欄に頭注及び挿絵⑤武田本定家奥書。上欄に艸田子三徑記名

⑥刊記

【印記】「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030276」

「東京都／立図書館／館蔵書」

【備考】初丁に「伊勢物語作者之説（いせものかたりさくしやのせつ）」あり。飛び丁付「卅四十」あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。後ろ表紙見返しに「吉田次三郎ノ本」と墨書。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函架／冊1／No.2768」

〈九五・函版掲出本〉

●刊年不明本（元禄七年八月序）

（印時不明）

112 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（書275）

【マイクロ】270.123【紙焼】—【ロマ数】67【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】京寺町通松原上ル町 菱屋治兵衛開板

【外題】「第一冊・後補表紙」〈よみ／くせ入〉伊勢物語上「第二冊・後補

表紙」〈よみ／くせ入〉伊勢物語下「第一冊・表紙」〈□□／□入〉伊勢物

語上「第二冊・表紙」〈古代／絵入〉伊勢物語〈よみ方つき／坤〉〈中・

策・書

【板心】「伊勢上（下）」、白丸、丁付。各冊初丁は白丸なく、丁付を「乙」とする。また、上巻「一」丁には黒魚尾あり。白丸のない丁あり。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（横長方形・単枠）匡郭上接。72、73段にそれぞれ

「七十一」「七十二」とあり。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也随有縁／中出為所証本不

違一字一点令透写遂〈并〉校訛／雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録第二磨

仲陽／初三候記之／

【口絵】「第一冊」1面。「定家卿之画像」。上欄に「かせんたうのぬし」

序・清濁（1〜46段）。「第二冊」1面。女房座像（侍女あり）。上欄に清

濁（49〜111段）。

【挿絵】30面（14+16）

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①口絵②

本文（49〜125段）と挿絵③武田本定家奥書④長禄二年書写奥書（無記名）⑤刊記

【印記】「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030267（030268）」「日比谷図書館」

【備考】初丁オモテ上欄に、「此物語は伊勢の御の筆作せるゆへに題号をもかく／いへりといへと猶其根元決しかたきよし定家／卿の御おく書に見ゆ……（中略）……世におほく伊勢の抄物有りことにはよみくせもさま

く／付／たる本ありといへとも専細川玄旨の御説／すぐれたるよし今又清濁の所／十か一をか／きしるして習字のたよりとなし侍る／けんろく

いぬの秋八月日かせんたうのぬし／としころ承りおきしま、に是を書」との序あり。清濁については、第二冊に「右は野々口の何かし山岡氏のそれ

にゆつり給へる玄旨公のふところ本なるをひろひとりてそこはくの手をつくし侍りおろそかなるへからさる物也」と記述あり。125段次行に「下

巻終」（単枠付）とあるが、「上巻終」の記載なし。鉄心斎文庫蔵元禄八年本（「元禄八年（亥）ノ二月中旬村田平兵衛」の刊記あり）と同板と思われるが、彼本の刊記も入れ木の可能性がある。

【参考文献】「鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録【第十六集】伊勢物語版本の世

界」p.30-31。藤川雅恵「十能都鳥狂詩」をめぐる諸問題について」（『近世文藝』82号 2005）が「かせんたうのぬし」について、青木鷲水の可能

性を指摘する。

〈101・図版掲出本〉

【所蔵者】刈谷市中央図書館（村上文庫）（9883/冊49号）

【マイクロ】30-6-2【紙焼】E911【コマ数】61【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】京寺町通松原上ル町 菱屋治兵衛開板

【外題】「第一冊」〈よみ／くせ入〉伊勢物語上「第二冊」〈よみ／くせ入〉

伊勢物語下（左・籤・刷・双）

【板心】「伊勢上（下）」、白丸、丁付。各冊初丁は白丸なく、丁付を「乙」とする。また、上巻「一」丁には黒魚尾あり。白丸のない丁あり。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（横長方形・单枠）匡郭上接。72、73段に、「七十

一」「七十二」とあり。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者为定家卿自筆 禁裏御本也随有縁／中出^{（中）}為所証本不

違一字一点令透写遂〈并〉校訖／雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録^{（長）}第二曆

仲陽／初三候記之／

【口絵】「第一冊」1面。「定家卿之画像」。上欄に「かせんたうのぬし」

序・清濁（1〜46段）。【第二冊】1面。女房座像（侍女あり）。上欄に清濁（49〜111段）。

【挿絵】30面（14+16）

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜48段）と挿絵【第二冊】①口絵②

本文（49〜125段）と挿絵③武田本定家奥書④長祿二年書写奥書（無記名）⑤刊記

【印記】「松嶋亭／文庫」「狩谷／図書／館蔵」

【備考】初丁オモテ上欄に「此物語は伊勢の御の筆作せるゆへに題号をも

かく／いへりといへと猶其根元決しかたきよし定家／卿の御おく書に見ゆ

……（中略）……世におほく伊勢の抄物有りことにはよみくせもさま

／くに付／たる本ありといへとも専細川玄旨の御説／すくれたるよし今又

清濁の所／十か一をか／きしるして習学のたよるとなし侍る／けんろく

いぬの秋八月日かせんたうのぬし／としころ承りおきしま、に是を書」と

の序あり。125段次行に「下巻終」（单枠付）とあるが、「上巻終」の記

載なし。

〈一〇一〉

●元祿九年刊本

114a 伊勢物語

【所蔵者】The British Library (1611426)

【マイクロ】213-11-3【紙焼】E6681【コマ数】83【サービス区分】C

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】元祿（丙／子）九歳正月

【外題】〈よみ／くせ入〉伊勢物語下（中・籤・刷・双・飾有）

【扉題】なし

【板心】「大字いせ下」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（横長方形・単枠）。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】15面（15）

【構成】①本文（49〜125段）と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】一

【備考】題簽に、藤、桜、若松をあしらう。飛び丁付「廿一ノ六」あり。

114bにあげる二冊本とあわせた計三冊で同一整理番号のため、マイクロフィルム上も同じフィルム番号となっている。該本はフィルムに収められた中の第三冊。

115 伊勢物語

【所蔵者】佐賀県立図書館（991・10・32）

【マイクロ】81-122-7【紙焼】E3937【コマ数】56【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄（丙ノ子）九歳正月

【外題】「第一冊」〈よみ／くせ入〉伊勢物語上（中・簽・刷・双・飾有）

【第二冊】なし

【扉題】一いせ物語の題号「たいかう」并ニ作者「さくしや」の正説「しやうせつ」／一なり平「ひら」并ニ伊勢御「いせのこ」の伝記「てんき」

／伊勢物語／一よみくせ入并ニ哥の出所「しゆつしよ」付／一文字「もじ」かな遣「つかい」遣遙院「せうようあん」の御本「ほん」を以「もつて」改「あらたむ」之（書名を双枠で囲み、それを、松、桜、笹の絵で囲み、全体を双枠で囲む）

【板心】「大字いせ上（下）」、白丸、丁付。第一冊初丁は、柱題上部に横二重線あり。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（横長方形・単枠）。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。見開き1丁の右側に騎馬姿の男と供の一行、左側に鹿や家などの奈良と思われる風景。雲で区切った上部に物語初段の本文を一部抜粋して記す。「第二冊」なし

【挿絵】28面（13+15）

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③「伊勢物語作者之説」④「業平の伝記」⑤「伊勢の御の伝記」⑥本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①本文（49〜125段）と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】「鍋」「永田町／鍋島家／蔵書印」「鍋15904」

【備考】板心、扉になし。飛び丁付、「十一ノ十六」(上巻)、「廿一ノ六」(下巻)あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。

〈九六〉

116 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(書290)

【マイクロ】270.138【紙焼】—【コマ数】53【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊。破損のため、本文の一部を欠く。

【刊記】元禄(丙ノ子)九歳正月

【外題】【第一冊】□□物語上【第二冊】□□語下(左・簽・書)

【扉題】一いせ物語の題号(たいかう)并ニ作者(さくしや)の正説(しやうせつ)／一なり平(ひら)并ニ伊勢御(いせのこ)の伝記(てんき)／伊勢物語／一よみくせ入并□哥(うた)の出所(しゆつしよ)付／一文(もんじ)かな遣(つかい)逍遙院(せうようゐん)の御本(ほん)を以(もつ)て改(あらたむ)之(之)。(書名を双枠で囲み、それを、松、桜、笹の絵で囲み、全体を双枠で囲む)

【板心】「大字いせ上(下)」、白丸、丁付。第一冊初丁は、柱題上部に横二重線あり。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・単枠)。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】2面。見開き1丁。右側に騎馬姿の男と供の一行、左側に鹿や家などの奈良と思われる風景。初段本文を抜粋して記す。【第二冊】なし

【挿絵】28面(13+15)

【構成】【第一冊】①扉題②口絵③「伊勢物語作者之説」④「業平の伝記」⑤「伊勢の御の伝記」⑥本文(1〜48段)と挿絵【第二冊】①本文(49〜125段)と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030300(030301)」「東京都立/日比谷図書館/館蔵書印」「日比谷図書館」他二

【備考】扉に板心なし。飛び丁付「十一ノ十六」(上巻)、「廿一ノ六」(下巻)あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。章段番号など書き入れあり。

池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/架/冊2・1(2)/No1375」
〈九六〉

117 伊勢物語

【所蔵者】今治市河野美術館(293-174)

【マイクロ】73-35【紙焼】E3075【コマ数】52【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄(丙ノ子)九歳正月

【外題】【第一冊】(よみくせ入)伊勢物語上【第二冊】(よみくせ入)

伊勢物語下(中・簽・刷・双・飾有)

【扉題】なし

【板心】「大字いせ上(下)」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・单枠)。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。見開き1丁の右側に騎馬姿の男と供の一行、左側に鹿や家などの奈良と思しき風景。雲で仕切った上部に物語初段の本文を一部抜粋して記す。「第二冊」なし

【挿絵】28面(13+15)

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物語作者之説」③「業平の伝記」④「伊勢の御の伝記」⑤本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①本文(49~1

25段)と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】一

【備考】各冊題簽に、藤、桜、若松をあしらう。板心、第一冊初丁は、柱題上部に横二重線あり。飛び丁付「十一ノ□」(上巻)「廿一ノ六」(下巻)あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。扉題を見出せない。

〈九六〉

(印時不明)

114b 伊勢物語

【所蔵者】The British Library (1611426)

【マイクロ】213-11-3【紙焼】E6681【コマ数】83【サービス区分】C

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄〈丙ノ子〉九歳正月 二条通柳馬場西江入ノ丸屋市兵衛

【外題】「第一冊」〈□□ノくせ入〉伊勢物語「第二冊」〈□□ノくせ入〉伊勢物語(中・簽・刷)

【扉題】なし

【板心】「大字いせ上(下)」、白丸、丁付。第一冊初丁は、柱題上部に横

二重線あり。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・单枠)。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。見開き1丁の右側に騎馬姿の男と供の一行、左側に鹿や家などの奈良と思われる絵。雲で仕切った上部には物語初段の本文を抜粋して記す。「第二冊」なし

【挿絵】28面(13+15)

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物語作者之説」③「業平の伝記」④「伊勢の御の伝記」⑤本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①本文(49~125段)と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】一

【備考】飛び丁付、「十一ノ十六」(上巻)、「廿一ノ六」(下巻)あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。扉題を見出せない。114aに掲出した本と同一整理番号(第一、二冊)。

(修・印時不明)

118 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(番289)

【マイクロ】270.137【紙焼】一【コマ数】53【サービス区分】B

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】元禄〈丙ノ子〉九歳正月 書林／江戸大伝馬町二丁目／大和田安兵衛版

【外題】確認不能

【扉題】いせ物語の題号「たいかう」并ニ作者「さくしや」の正説「しやうせつ」／一なり平「ひら」并ニ伊勢御「いせのこ」の伝記「てんき」／伊勢物語／よみくせ入并ニ哥「うた」の出所「しゆつしよ」付／一文字「もじ」かな遣「つかい」逍遙院「せうようゐん」の御本「ほん」を以「もつ」て改「あらたむ」之(書名を双枠で囲み、それを、松、桜、笹の絵で囲み、全体を双枠で囲む)

【板心】「大字いせ上(下)」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・单枠)。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。見開き一丁。右側に騎馬姿の男と供の一行、左側に鹿や家などの奈良と思われる絵。雲で仕切った上部には物語初段の本文を一部抜粋して記す。

【挿絵】28面(13+15)

【構成】①扉題②口絵③「伊勢物語作者之説」④「業平の伝記」⑤「伊勢の御の伝記」⑥本文(1〜48段)と挿絵⑦本文(49〜125段)と挿絵⑧武田本定家奥書⑨刊記

【印記】「加々見」「加々見印」「博聚洞秘笈記」「行余／書院／図書」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030342」

【備考】挿絵の覆刻(上巻「廿五」丁オモテ)のほか、文字にも改刻された箇所を確認できる。「二丁以前の板心は確認不能。飛び丁付「十一ノ十六」(上巻)、「廿一ノ六」(下巻)あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函架／冊1／No1340」

〈九六・図版掲出本〉

119 伊勢物語

【所蔵者】盛岡市中央公民館(334)

【マイクロ】281.323.2【紙焼】E9299【コマ数】53【サービス区分】A

【卷冊数】二卷二冊

【刊記】元禄〈丙ノ子〉九歳正月 書林ノ江戸大伝馬町二丁目ノ大和田安兵衛版

【外題】「第一冊」〈新板ノ絵入〉伊勢物語上「第二冊」〈新板ノ絵入〉伊勢物語下（左・簽・刷・双・飾有）

【扉題】「いせ物語の題号〔たいかう〕并二作者〔さくしや〕の正説〔しやうせつ〕」／「なり平〔ひら〕并二伊勢御〔いせのこ〕の伝記〔てんき〕」

／伊勢物語／「よみくせ入并二哥の出所〔しゆつしよ〕付ノ一文字〔もじ〕かな遣〔つかい〕」遣遙院〔せうようゐん〕の御本〔ほん〕を以〔もつ〕て改〔あらたむ〕之ヲ（書名を双枠で囲み、それを、松、桜、笹の絵で囲み、全体を双枠で囲む）

【板心】「大字いせ上（下）」、白丸、丁付。第一冊初丁は、柱題上部に横二重線あり。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（横長方形・単枠）。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。見開き一丁の右側に騎馬姿の男と供の一行、左側に鹿や家などの奈良の描写と思われる絵。雲で仕切った上部には物語初段の本文を抜粋して記す。「第二冊」なし

【挿絵】28面（13+15）

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③「伊勢物語作者之説」④「業平の伝記」

⑤「伊勢の御の伝記」⑥本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①本文（49〜125段）と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】「小本氏ノ圖書記」

【備考】「飛び丁付」、「十一ノ十六」（上巻）、「廿一ノ六」（下巻）あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。

〔九六〕

●元禄一〇年五月刊本

120 伊勢物語大成

【所蔵者】会津若松市立会津図書館（S227/3、214）

【マイクロ】251784【紙焼】—【ロツ数】61【サービズ区分】A

【卷冊数】一冊

【刊記】元禄十歳〈丑〉五月吉祥日ノ洛陽書堂ノ吉田三郎兵衛ノ浅見吉□□□□□□□□□□

【外題】判読不能（左・簽・書刷不明）

【内題】（新板伊勢物語よみくせ并二〇百人一首絵抄ノ三十六人哥仙）

【板心】「いせ」、丁付。柱題の上下に横単線。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者为定家卿自筆 禁裏御本也／随有縁中出為所証本不違一字一点令透／写遂(并)校訖雖然魯魚之誤猶難遁者也／于時長録第二曆仲陽初三候記之／

【口絵】1面。「和哥三神之像并御詠哥(わかさんじんのぞうならびにごゑいか)」

【挿絵】30面(11+11+8)。一部の絵に場面に応じた和歌あり。上記以外に、本文の途中に、人麿像、三女房図、伊勢立像、業平座像が挟み込まれ、最終丁に「六歌仙」と歌仙絵をあげる。上欄にも適宜絵あり。

【構成】①口絵②内題③作者論とよみくせ④「古今和歌集序」⑤苗村松軒記名⑥本文(1-29段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑦柿本人麿像と和歌及び和歌注釈⑧三女房図。上欄に「伊勢物語の大意」。⑨本文(30-74段途中)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑩伊勢立像。上欄は「伊勢御伝記(いせの□□□□)」。⑪業平座像。上欄は「○在原なりひら伝記」○六哥仙読(かせんよみ)人の大意(たいい)。⑫本文(74-125段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄と「卅六人哥仙」。⑬武田本定家奥書と長禄二年書写奥書(無記名)。上欄に「卅六人哥仙」。⑭「六歌仙(りくかせん)」と刊記。上欄に「卅六人哥仙」。

【印記】「若松市立／会津図書／館蔵書印」「明治四三年一〇月 日／森本寿玄君寄贈」

【備考】二階本。「古今和歌集序」に続く形で「苗村松軒」の記名がある。

通し丁付。丁付18丁と19丁の間に、柿本人麿像と和歌(丁オモテ)、「伊勢物語大意」と三女房図(丁ウラ)を記載する1丁あり。この丁には丁付なし。同様に丁付46丁と47丁の間に、上欄「伊勢御伝記」、下欄伊勢立像(丁オモテ)、上欄「○在原なりひら伝記」「○六歌仙読(かせんよみ)人の大意(たいい)」、下欄業平座像(丁ウラ)を記載する1丁あり。この丁も丁付なし。刊記にも丁付なし。飛び丁付、「卅ノ四十」あり。125段本文終行に、「下巻終」(単枠付)とあるが、「上巻」「中巻」等の記載なし。挿絵に着色あるか。

〈九八〉

121 伊勢物語大成

【所蔵者】The British Library (1611423)

【マイクロ】23-103-1【紙焼】E6676【コマ数】44【サービズ区分】C

【巻冊数】上下巻二冊存。重複撮影あり。

【刊記】元禄十歳(丑)五月吉祥日／洛陽書堂／吉田三郎兵衛／浅見吉兵衛／山口茂兵衛

【外題】「第一冊」□□□□大成(百人一首絵抄／三十六人□□／六歌仙□□)□□「第二冊」伊勢物語大成(百人一首□□／十六人□□／□□□□)□□(中・簽・刷・双)

【内題】**新板**伊勢物語よみくせ并ニ(○百人一首絵抄／○三十六人哥仙)

【板心】「いせ」、丁付。柱題の上下に横単線。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也／随有縁（てい）中出為所証本不違一字一点令透／写速（へい）校訖雖然魯魚之誤猶難遁者也／于時長録（てい）第二曆仲陽初三候記之／

【口絵】【第一冊】1面。「和歌三神之像并御詠哥〔わかさんじんのぞうならびにごまいか〕」【第二冊】1面。業平座像。上欄に「○在原なりひら伝記」【六哥仙説〔かせんよみ〕人の大意〔たいい〕】

【挿絵】20面(12+9)。一部の絵に場面に応じた物語和歌あり。ほかに、第一冊末に人麿像あり。第二冊末に「六歌仙」図あり。上欄にも適宜絵あり。

【構成】【第一冊】①口絵②内題③作者論とよみくせ④「古今和歌集序」⑤苗村松軒記名⑥本文(1~29段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑦柿本人麿像と和歌及び和歌注釈【第二冊】①口絵②本文(74~125段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄と「卅六人哥仙」。③武田本定家奥書と長禄二年書写奥書(無記名)。上欄に「卅六人哥仙」。④「六歌仙〔りくかせん〕」と刊記。上欄に「卅六人哥仙」。

【印記】なし

【備考】二階本。「古今和歌集序」に続き「苗村松軒」記名あり。通し丁付。125段本文終行に、「下巻終」(単枠付)とあり。ただし、「上巻」

「中巻」等の記載なし。第二冊題簽の「伊勢」は上書きか。

〈九八〉

122 伊勢物語大成

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文库)(並339)

【マイクロ】Z0189【紙焼】—【コマ数】64【サーピス区分】B

【巻冊数】三巻三冊。挿絵1面(第三冊)を切り取られている。

【刊記】元禄十歳(丑)五月吉祥日／洛陽書堂／吉田三郎兵衛／浅見吉兵衛／山口茂□□

【外題】【第一冊】伊勢物語大成〈百人一首絵抄／三十六人哥仙／六歌仙并評〉上【第二冊】伊勢物語大成〈百人一首絵抄／三十六人哥仙／六歌仙并二評〉中【第三冊】伊勢物語大成〈百人一首絵抄／三十六人哥仙／六歌仙并二評〉下(中・簽・刷・双)

【内題】**新板伊勢物語**よみくせ并二(○百人一首絵抄／○三十六人哥仙)

【板心】「いせ」、丁付。柱題の上下に横単線。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也／□□縁（てい）中出為所証本不違一字一点令透／□□〈并〉校訖雖然魯魚之誤猶難遁者也／于時長録（てい）第二曆仲陽初三候記之／

【口絵】【第一冊】1面。「和歌三神之像并御詠哥〔わかさんじんのぞうな

らびにごゑいか)。「第二冊」1面。三女房図。上欄は「伊勢物語の大意」。

【第三冊】なし

【挿絵】29面(11+11+5)。ほかに人麿像(第一冊末)、伊勢立像(第二冊末)、六歌仙(第三冊末)あり。上欄にも適宜絵あり。

【構成】【第一冊】①口絵②内題③作者論とよみくせ④「古今和歌集序」⑤苗村松軒記名⑥本文(1~29段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑦柿本人麿像と和歌及び和歌注釈。【第二冊】①口絵。②本文(30~74段途中)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。③伊勢立像。上欄は「伊勢御伝記(いせのごでんき)」。「第三冊」①本文(74~125段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄と「卅六人哥仙」。②武田本定家奥書と長祿二年書写奥書(無記名)。上欄に「卅六人哥仙」。③「六歌仙(りくかせん)」と刊記。上欄に「卅六人哥仙」。

【印記】「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030372(030373・030374)」 「日比谷図書館」

【備考】他本には確認できる半丁(業平座像及び「○在原なりひら伝記」「○六哥仙説(かせんよみ)人の大意(たいい)」)なし。通し丁付。飛び丁付、「卅ノ四十」あり。ただし、柿本人麿像や口絵、伝記類を含む丁、刊記には丁付がない。125段終行に、「下巻終」(単梓付)とあるが、「上巻」「中巻」の記載なし。第一冊に注釈を書き入れるほか、挿絵に着色し、落書きなどあり。第三冊後ろ表紙に「信州/諏訪郡□□□/神尾氏」と墨書あり。「古今和歌集序」に続く形で「苗村松軒」の記名がある。

《九八・図版掲出本》

123 伊勢物語大成

【所蔵者】筑波大学附属図書館 (ウ-120-16)

【マイクロ】6-23-5【紙焼】E191【LP数】80【サービズ区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】元祿十歳(丑)五月吉祥日/洛陽書堂/吉田三郎兵衛/浅見吉兵衛/山口茂兵衛

【外題】なし

【内題】**新板**伊勢物語よみくせ并ニ(○百人一首絵抄/○三十六人哥仙)【板心】「いせ」、丁付。柱題の上下に横単線。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(丸・単梓)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也/随有縁中出為所証本不違一字一点令透/写遂(并)校訖雖然魯魚之誤猶難遁者也/于時長録第二曆仲陽初三候記之/

【口絵】1面。「和哥三神之像并御詠哥(わかさんじんのぞうならびにごゑいか)」

【挿絵】30面(11+11+8)。上記以外に本文途中に、人麿像と三女房図、伊勢立像と業平座像、巻末に「六歌仙(りくかせん)」の絵を持つほか、上欄にも適宜絵あり。

【構成】①口絵②内題③作者論とよみくせ④「古今和歌集序」⑤苗村松軒

記名⑥本文(1~29段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑦柿本人麿像と和歌及び和歌注釈⑧三女房図。上欄に「伊勢物語の大意」。⑨本文(30~74段途中)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑩伊勢立像。上欄に「伊勢御伝記〔いせの□□□□〕」⑪業平座像。上欄に「○在原なりひら伝記」○六哥仙説〔かせんよみ〕人の大意〔たいい〕⑫本文(74~125段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄と「卅六人哥仙」。⑬武田本定家奥書と長祿二年書写奥書(無記名)。上欄に「卅六人哥仙」。⑭「六歌仙〔りくかせん〕」と刊記。上欄に「卅六人哥仙」。

【印記】「小沢文庫」

【備考】125段終行に、単梓「下巻終」(単梓付)とあるが、「上巻」中巻」等の記載はない。「古今和歌集序」に続けて、「苗村松軒」の記名あり。確認困難箇所がやや多い。

〈九八〉

124 伊勢物語大成

【所蔵者】白杵市立白杵図書館(III冊17)

【マイクロ】258.138.1【紙焼】—【コマ数】59【サービス区分】A

【巻冊数】一冊

【刊記】元禄十歳(丑)五月吉祥日/洛陽書堂/吉田三郎兵衛/浅見吉兵衛/山口茂兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語大成(百人一首絵抄/三十六人哥仙/六歌仙并評)上(中・籤・刷・双)

【内題】(新板)伊勢物語よみくせ并二(○百人一首絵抄/○三十六人哥仙)【板心】「いせ」、丁付。柱題の上下に横単線。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(丸・単梓)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也/随有縁中出為所証本不違一字一点令透/写遂(并)校訖雖然魯魚之誤猶難遁者也/于時長祿第二曆仲陽初三候記之/

【口絵】1面。「和歌三神之像并御詠哥(わかさんじんのぞうならびにごゑいか)」

【挿絵】30面(二+二+8)。上記以外に本文途中に、人麿像と三女房図、伊勢立像と業平座像、巻末に「六歌仙〔りくかせん〕」の絵を持つほか、上欄にも適宜絵あり。

【構成】①口絵②内題③作者論とよみくせ④「古今和歌集序」⑤苗村松軒記名⑥本文(1~29段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑦柿本人麿像と和歌及び和歌注釈⑧三女房図。上欄は「伊勢物語の大意」。⑨本文(30~74段途中)と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑩伊勢立像。上欄は「伊勢御伝記〔□□□□□□〕」⑪業平座像。上欄は「○在原なりひら伝記」○六哥仙説〔かせんよみ〕人の大意〔たいい〕⑫本文(74~125段)と挿絵。上欄に百人一首絵抄と「卅六人哥仙」。⑬武田本定家奥書と長祿二年書写奥書(無記名)。上欄に「卅六人哥仙」。⑭「六歌仙〔りくかせん〕」と刊

記。上欄に「卅六人哥仙」。

【印記】「大正十年／六月六日／稲葉家／寄贈／受人」「白杵図／書館蔵／書之印」

【備考】飛び丁付、「卅ノ四十」あり。125段本文終行に、単枠で囲って、「下巻終」とあり。「古今和歌集序」に続く形で「苗村松軒」の記名あり。

〔九八〕

125 伊勢物語大成

【所蔵者】神宮文庫 (31511)

【マイクロ】34312【紙焼】E3【コマ数】80【サービズ区分】D

【巻冊数】一冊

【刊記】元禄十歳（丑）五月吉祥日／洛陽書□／吉田三郎兵衛／浅見吉兵衛／山口□兵衛

【外題】伊勢物語全（左・直書）

【内題】**新板**伊勢物語よみくせ并□□□首絵抄／□□□人哥仙

【板心】「いせ」、丁付。柱題の上下に横単線。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【匡郭】四周単辺。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也／随有縁中出為所証本不違一字一点令透／写遂（并）校訖雖然魯魚之誤猶難遁者□／于時長録第二

曆仲陽初三候記之／

【口絵】なし

【挿絵】30面（二二+一〇）。これ以外に、柿本人麿像・三女房図、伊勢立像・業平座像と巻末に「六歌仙（□□かせん）」図を持つ。また、上欄に適宜絵あり。

【構成】①内題②作者論とよみくせ③「古今和歌集序」④苗村松軒記名⑤本文（1〜29段）と挿絵。上欄に百人一首絵抄⑥柿本人麻呂像と和歌と和歌注釈⑦三女房図。上欄に「伊勢物語□□□（の大意）」⑧本文（29〜74段途中）と挿絵。上欄に百人一首絵抄。⑨伊勢立像。上欄に伊勢略伝。⑩業平座像。上欄に「○在原なりひら伝記」「○六哥仙説（かせんよみ）人の大意（たいい）」⑪本文（74〜125段）と挿絵。上欄に百人一首絵抄と「卅六人哥仙」。⑫武田本定家奥書・長禄二年書写奥書（無記名）。上欄に「卅六人哥仙」。⑬「六歌仙（□□かせん）」刊記。上欄に「卅六人哥仙」。

【印記】「神宮／文庫」

【備考】ノドがつまっている。板心は「四」丁以前は、破損のため確認不能。通し丁付。飛び丁付「卅ノ四十」あり。19丁柱刻に「中」、47丁柱刻に「下」とあるが、書き入れか。「十八」丁と「十九」丁の間の1丁、「四十六」丁と「四十七」丁の間にある1丁には丁付がない。125段本文終行に、単枠で囲って、「下巻終」とあり。「上巻」「中巻」について同様の記事はなし。「古今和歌集序」に続けて、「苗村松軒」とあり。真名本校合あり。挿絵に落書あり。また、着色あるか。マイクロ和古書目録には

【伊勢物語】として登録。

〈九八〉

●元禄一〇年六月刊本

126 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（蔵309）

【マイクロ】270-15-6【紙焼】—【コマ数】76【サービス区分】B

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】世間流布する所の伊勢物語板本多しといへとも清濁文／字のあやまり有につき此度正本を求めて是を改絵図にして／文句のこゝろをしらしむ事ゑいじの見安からんかため歟／元禄十年丁丑晩夏日／江戸芝増上寺前／玉屋次郎兵衛／京／榎並甚兵衛

【外題】【第一冊】伊勢物語〈上〉【第二冊】伊勢物語〈中〉【第三冊】いせ物かたり〈下〉（中・簽・刷）

【扉題】なし

【板心】なし

【本文行数】11行【和歌行数】1〜2行

【本文匡郭】四周単辺。挿絵は変形飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】【第一冊】1面。二女房図。【第二冊】なし【第三冊】なし

【挿絵】131面（22+46+43）。挿絵を各面に1図ずつ、本文の下部に枠（形は多様）に入れて配す。

【構成】【第一冊】①口絵②題号論、作者論、業平略伝、語釈など③本文（1〜37段途中）と絵【第二冊】①本文（37〜79段途中）と絵【第三冊】①本文（79〜125段）と絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】「柳塘藏書」「□之／印」「池田文庫」「日比谷図書館」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／03037」「東京都立／日比谷図書館蔵書印」他一

【備考】ノドを確認できない。注釈の書き入れあり。池田亀鑑覚書貼付。
【桃園文庫／函／架／冊3・1（3）／No1538】
〈九七・図版掲出本か〉

（修・印時不明）

127 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館（初雁文庫）（12413-1-3）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】世間流布する所の伊勢物語板本多しといへとも清濁文／字のあやまり有につき此度正本を求めて是を改絵図にして／文句のこゝろをしらしむ事ゑいじの見安からんかため歟／元禄十年丁丑晩夏日／江戸芝増上寺前／

玉屋次郎兵衛／京／榎並甚兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語上（中・直）「第二冊」なし「第三冊」なし

【扉題】一伊勢物語題号の事／一伝授のよみくせ哥の出所付／一本文の傍に抄を書そへる也／伊勢物語（いせものかたり）／一古来の絵を用ヒ又文句を絵抄ニス／一文字かなせいだく遣道院の御本にて改／終

【板心】なし

【本文行数】11行【和歌行数】1〜2行

【本文匡郭】四周单边。挿絵を變形飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。二女房図。「第二冊」なし「第三冊」なし

【挿絵】131面（38+42+51）。挿絵を各面に1図ずつ、本文の下部に枠（形は多様）に入れて配す。

【構成】「第一冊」①扉（ウラに扉題）②口絵③題号論、作者論、業平略伝、語釈など④本文（1〜28段）と挿絵「第二冊」①本文（29〜71段途中）と挿絵「第三冊」①本文（71〜125段）と挿絵②武田本定家奥書

③刊記

【印記】「篠川藏」

【備考】126に確認できない扉（ウラに扉題）を持ち、巻の分け方も異なる本。通しのノド丁付（単枠付）を確認できる。

（九七）

●元禄一一年刊本

128 伊勢物語改成

【所蔵者】祐徳稲荷神社（中川文庫）（6-2-1-226）

【マイクロ】F1-202-6【紙焼】一【コマ数】64【サービス区分】A

【巻冊数】三冊

【刊記】元禄拾一（戊寅）歳正月吉日／江戸芝神明前／井筒屋忠左衛門／京押小路橋町／大文字屋七郎兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語改成上「第二冊」〈新註／絵入〉伊勢物語改成

中「第三冊」〈新註／絵入〉伊勢物語改成下（中・簽・刷・双・飾有）

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に「伊勢御伝記」。「第三冊」1面。七夕図。上欄に「七夕」。

【挿絵】27面（11+9+7）。一部の絵には和歌を記す。上記以外にも上欄などに適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文(1~31段途中)と挿絵。上欄に和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」。「第二冊」①口絵②本文(31~76段途中)と挿絵。上欄は「女歌仙絵抄」「歌仙絵抄」。「第三冊」①口絵②本文(76~125段)と挿絵。上欄は「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】「□□/文庫」

【備考】丁付は通し丁付。飛び丁付「十ノ十五」(第一冊)「卅ノ四十」(第二冊)「五十五ノ六十五」(第三冊)あり。板木の欠損が少なく、早印本かと思われる。第二冊後ろ表紙に「御用書物」と書き入れあり。

【参考文献】中田武司「伊勢物語改成」について(『国文学春秋』2号

1973.2)。藤田洋治「歌仙絵抄と女歌仙絵抄―『伊勢物語改成』所載作品の翻刻・解題―」(『東京成徳短期大学紀要』38号 2005.3)

〈九九〉

129 伊勢物語改成

【所蔵者】新潟大学附属図書館(佐野文庫)(314)

【マイクロ】324.1.3【紙焼】E9972【Pp数】64【サービス区分】B

【巻冊数】三冊

【刊記】元禄拾一(戊寅)歳正月吉日/江戸芝神明前/井筒屋忠左衛門
/京押小路橋町/大文字屋七郎兵衛

【外題】「第一冊」確認不能「第二冊」中「第三冊」下(中・直書)

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1~2行

【匡郭】四周单边。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄には「伊勢御伝記」を記す。「第三冊」1面。七夕図。上欄に「七夕」。

【挿絵】27面(11+9+7)。一部の絵に和歌を記す。上欄に適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文(1~31段途中)と挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」。「第二冊」①口絵②本文(31~76段途中)と挿絵。上欄は「女歌仙絵抄」「歌仙絵抄」。「第三冊」①口絵②本文(76~125段)と挿絵。上欄は「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】「読社/艸堂」「新潟/大学/図書」

【備考】丁付は通し丁付。飛び丁付「十ノ十五」(第一冊)「卅ノ四十」(第二冊)、「五十五ノ六十五」(第三冊)あり。和歌に長点、第一冊後ろ表紙見返しに「竹内氏」書き入れ。

〈九九〉

130 伊勢物語改成

【所蔵者】三原市立図書館(91332/1/3)

【マイクログ】 222-98-2 【紙焼】 10254 【ロマ数】 21 【サービス区分】 A

【卷冊数】 下巻一冊存

【刊記】 元禄拾一（戊寅）歳正月吉日／江戸芝神明前／井筒屋忠左衛門
／京押小路橋町／大文字屋七郎兵衛

【外題】 〈新註／絵入〉 伊勢物語改成下（中・簽・刷・双・飾有）

【板心】 「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】 13行【和歌行数】 1〜2行

【匡郭】 四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】 あり（横長方形・単枠）。本文右傍。

【注釈形態】 傍注・歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 1面。七夕図。上欄に「七夕」。

【挿絵】 7面（㊟）。上欄に適宜絵あり。

【構成】 ①口絵②本文（76〜125段）と挿絵。上欄は「歌仙絵抄」「和

哥二聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】 なし

【備考】 飛び丁付「五十五ノ六十五」あり。

〈九九〉

131 伊勢物語改成

【所蔵者】 東京都立中央図書館（特別買上文庫）（章340）

【マイクログ】 270-18-10 【紙焼】 — 【ロマ数】 58 【サービス区分】 B

【卷冊数】 三冊

【刊記】 元禄拾一（戊寅）歳正月吉日／江戸芝神明前／井筒屋忠左衛門
／京押小路橋町／大文字屋七郎兵衛

【外題】 「第一冊」なし「第二冊」〈新註／絵入〉 伊勢物語改成中「第三冊」

〈新註／絵入〉 伊勢物語改成下（中・簽・刷・双・飾有）

【板心】 「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】 13行【和歌行数】 1〜2行

【匡郭】 四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】 あり（縦長方形・単枠）。本文右傍。

【注釈形態】 傍注・歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。伊

勢立像。上欄に「伊勢御伝記」。「第三冊」1面。七夕図。上欄に「七夕」。

【挿絵】 27面（11+9+7）。一部の絵に和歌を配す。これ以外にも上欄に

適宜絵あり。

【構成】 「第一冊」①口絵②本文（1〜31段途中）と挿絵。上欄に和歌三

神像、源氏絵、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」「第二冊」①口絵②本

文（31〜76段途中）と挿絵。上欄は「女歌仙絵抄」「歌仙絵抄」「第三

冊」①口絵②本文（76〜125段）と挿絵。上欄は「歌仙絵抄」「和哥二

聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】 「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／03

0288」

【備考】丁付は通し丁付。飛び丁付「九ノ十五」(第一冊)、「卅ノ四十」(第二冊)、「五十五ノ六十五」(第三冊)あり。

〈九九・図版掲出本〉

(印時不明)

132 伊勢物語改成

【所蔵者】初瀬川文庫 (31-184)

【マイクロ】ハ3-1325 【紙焼】— 【コマ数】28 【サービス区分】A

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店／出雲寺和泉掾

【外題】〈新註／絵入〉伊勢物語改成下(左・籤・刷・双・飾有)

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。業平座像。上欄は業平略伝。

【挿絵】12面(12)。第二図は和歌を配す。上記以外に適宜上欄に絵あり。

【構成】①口絵②本文(58〜125段)と挿絵。上欄は「女歌仙絵抄」

の清少納言以降、「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」③刊記【印記】なし

【備考】飛び丁付「五十五ノ六十五」あり。井筒屋・大文字屋版(128、129、131)では上巻にあった口絵が該本では下巻に付されているほか、巻の分け方も異なっている。

〈九九〉

133 伊勢物語改成

【所蔵者】The British Library (16055.C37)

【マイクロ】213-105 【紙焼】E6678 【コマ数】54 【サービス区分】C

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店／出雲寺和泉掾

【外題】「第一冊」〈新註／絵入〉伊勢物語改成上【第二冊】〈新註／絵入〉

伊勢物語□改成下(左・籤・刷・双)

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。伊勢立像。上欄には「伊勢御伝記」を記す。【第

二冊】1面。業平座像。上欄には業平略伝。

【挿絵】27図(15+12)。場面に応じた和歌を配す絵を含む。上記以外に第一冊最終丁に七夕図(上欄に「七夕」)1面、および上欄に適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文(1~58段途中)と挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題「女歌仙絵抄」③七夕図「第二冊」①口絵②本文(58~125段)と挿絵。上欄は「女歌仙絵抄」「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】二

【備考】丁付は通し丁付。飛び丁付「十ノ十五」(第一冊)、「卅ノ四十」(第二冊)、「五十五ノ六十五」(第二冊)あり。第二冊題簽の「語」字、偏とつくりの一部のみ存。巻の分け方が132と共通する。第一冊に注釈書き入れあり。

〈九九〉

134 伊勢物語改成

【所蔵者】宇部市立図書館(新井文庫)(A/91332/1)

【マイクロ】268-12-1【紙焼】E7450【コマ数】56【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店/出雲寺和泉掾

【外題】「第一冊」〈新註/絵入〉伊勢物語改成上「第二冊」〈新註/絵入〉

伊勢物□改成下(中・簾・刷・双・飾有)

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1~2行

【匡郭】四周単辺。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。伊勢立像。上欄に「伊勢御伝記」。「第二冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。

【挿絵】27面(17+10)。場面で詠まれた和歌を配す絵を含む。上記以外に第一冊最終丁に七夕図(上欄に「七夕」)1面、また上欄に適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文(1~63段)と挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題「女歌仙絵抄」③七夕図「第二冊」①口絵②本文(64~125段)と挿絵。上欄は「女歌仙絵抄」「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】「朝北/崇園/書記」宇部市立図書館登録印。他二。

【備考】第二冊題簽の「語」字、偏とつくりの一部のみ存。飛び丁付「十ノ十五」、「卅ノ四十」(第一冊)、「五十五ノ六十五」(第二冊)あり。注釈書き入れあり。

〈九九〉

135 伊勢物語改成

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(第341)

【マイクロ】270-19-1【紙焼】—【コマ数】58【サービス区分】B

【巻冊数】二冊。ただし半丁(51段後半より55段前半本文)を欠く。

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店／出雲寺和泉掾

【外題】「第一冊」確認不能「第二冊」□□物語改成下（中・箒・書刷不
明・双）

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・单枠）。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄は業平略伝。「第二冊」なし。

【挿絵】27面（15+12）。和歌を配した絵を含む。上記以外に七夕図1面あり。上欄に適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵。上欄は業平略伝。②本文（1〜51段途中）と

挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」③

七夕図。上欄は「七夕」「第二冊」①本文（55段後半〜125段）と挿絵。

上欄は「女歌仙絵抄」「歌仙絵抄」「和歌二聖人像」「六歌仙」②刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／03

0302」

【備考】丁付は通し丁付。飛び丁付「十ノ十五」（第二冊）「卅ノ四十」（第
二冊）「五十五ノ六十五」（第二冊）あり。

〈九九〉

136 伊勢物語改成

【所蔵者】初瀬川文庫（31・181・182）

【マイクロ】ハ3-1323【紙焼】—【コマ数】56【サーズ区分】A

【巻冊数】一冊（二冊を表紙ごと合綴）

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店／出雲寺和泉掾

【外題】「第一冊」〈新註／絵入〉伊勢物語改成上「第二冊」〈新註／絵入〉
伊勢物語改成下（左・箒・刷・双・飾有）

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・单枠）。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。伊勢立像。上欄に「伊勢御伝記」「第二冊」1面。

業平座像。上欄は業平略伝。

【挿絵】27面（8+6）。和歌を配した絵を含む。別に七夕図1面あり。上
欄に適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜65段途中）。上欄は和歌三神、源

氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」③七夕図（上欄は「七夕」）

「第二冊」①口絵②本文（65〜125段）。上欄は「歌仙絵抄」「和哥二

聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】「十香書屋蔵」（表紙に墨書）「城東／絃人」

【備考】飛び丁付「十ノ十五」「卅ノ四十」（第一冊）、「五十五ノ六十五」（第二冊）あり。該本以下137、138、139、140は巻の分け方が共通する。

〈九九〉

137 伊勢物語改成

【所蔵者】国文学研究資料館（初雁文庫）（12435-1-2）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店／出雲寺和泉掾

【外題】「第一冊」〈新註／絵入〉伊勢物語改成上「第二冊」〈新註／絵入〉

□□□□□□□□（中・籤・刷・双・飾有）

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・单枠）。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。伊勢立像。上欄に「伊勢御伝記」【第二冊】1面。

業平座像。上欄に業平略伝。

【挿絵】27面（8+6）。和歌を配した絵を含む。上記以外に七夕図1面

あり。また、上欄に適宜絵あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜65段途中）と挿絵。上欄は和歌三

神、源氏和歌、源氏香、打越・落題「女歌仙絵抄」③七夕図（上欄に「七夕」）【第二冊】①口絵②本文（65〜125段）と挿絵。上欄は「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」③刊記

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】飛び丁付「十ノ十五」「卅ノ四十」（第一冊）、「五十五ノ六十五」（第二冊）あり。和歌に印を書き入れる。

〈九九〉

138 伊勢物語改成

【所蔵者】徳島県立図書館（森文庫）（W9133/17）

【マイクロ】63452【紙焼】E1531【コマ数】34【サービス区分】A

【巻冊数】上巻一冊存

【刊記】なし

【外題】〈新註／絵入〉伊勢物語改成（左・籤・書刷不明・双）

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり（縦長方形・单枠）。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。伊勢立像。上欄には「伊勢御伝記」。

【挿絵】18面（18）。和歌を配した絵を含む。上記以外にも七夕図1面

(巻末) あり。上欄に適宜絵あり。

【構成】①口絵②本文(1〜65段途中)と挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」③七夕図(上欄に「七夕」)

【印記】「□在/森敬介/之処」「徳島県/立図書館/館蔵書」

【備考】飛び丁付「十ノ十五」、「卅ノ四十」あり。

139 伊勢物語改成

【所蔵者】The British Library (16055A9)

【マイクロ】213-104【紙焼】E677【コマ数】56【サービス区分】C

【巻冊数】一冊

【刊記】江戸日本橋南一丁目出店/出雲寺和泉掾

【外題】〈新註/絵入〉伊勢物語改成上(中・簽・書刷不明・双・飾有)

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵は飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。伊勢立像。上欄には「伊勢御伝記」。

【挿絵】27面(18+9)。和歌を配した絵を含む。上記以外に、業平座像1面、七夕図1面(いずれも三冊本では口絵として使用されたもの)あり。また上欄に適宜絵あり。

【構成】①口絵②本文(1〜65段途中)と挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」③七夕図(上欄に「七夕」)④

業平像(上欄に業平略伝)⑤本文(65〜125段)と挿絵。上欄は「歌仙絵抄」「和哥二聖人像」「六歌仙」⑥刊記

【印記】一

【備考】飛び丁付「十ノ十五」、「卅ノ四十」、「五十五ノ六十五」あり。合綴本か。

〈九九〉

140 伊勢物語改成

【所蔵者】長崎大学附属図書館経済学部分館 (720M8)

【マイクロ】366-234【紙焼】—【コマ数】33【サービス区分】A

【巻冊数】上巻一冊存

【刊記】なし

【外題】なし

【板心】「源氏哥仙絵抄 伊勢物語改成」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【匡郭】四周单边。挿絵を飾り枠に入れる。

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。伊勢立像。上欄に「伊勢御伝記」。

【挿絵】18面(8)。和歌を配した絵を含む。上記以外に巻末に七夕図1図。上欄に適宜絵あり。

【構成】①口絵②本文(1〜65段途中)と挿絵。上欄は和歌三神、源氏和歌、源氏香、打越・落題、「女歌仙絵抄」③七夕図(上欄に「七夕」)

【印記】一

【備考】飛び丁付「卅ノ四十」あり。ノド詰まりのため確認不能箇所あり。やや破損多し。

●元禄一四年刊本

141 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(#291)

【マイクロ】270.139【紙焼】一【コマ数】50【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄十四稔(巳)正月吉祥日/西田三良兵衛板

【外題】「第一冊」(よみくせ入)伊勢物語巻一(左・籤・書・双)「第二冊」なし

【板心】「いせ上(下)」、その上下に横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記・漢字に読み仮名多し。

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に「大意」。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に作者論。

【挿絵】20面(8+12)。28場面。1面を単線で区切って2場面を含む場合あり。場面に応じて適宜和歌等記載あり。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物がたりよみくせ」(1〜46段)③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊せ物がたりよみくせ下」(49〜111段)③本文(49〜125段)④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「中橋/伊勢屋/下町」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030255(030256)」「日比谷図書館」「東京都立図書館蔵書」

【備考】上巻丁付は、口絵丁に「一」とあり、物語本文は「二」より開始。各巻飛び丁付「十ノ十五」あり。125段本文の下方に「下巻終」(単枠)とあるが、上巻にはない。上巻のよみくせ末尾に「右よみくせ清濁は細川玄旨の御説也」とあり。武田本奥書にひらがな付調あり。見返しに「此口し時節庵持品等書き入れあり。池田亀鑑覚書貼付。」「桃園文庫/函/架/冊2・1(2)/No1397」

〈100〉

142 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(#293)

【マイクロ】270-141【紙焼】—【コマ数】48【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄十四稔〈巳〉正月吉祥日／西田三良兵衛板

【外題】「第一冊」〈よみ／くせ入〉伊勢物語〈すみにこり付〉上「第二冊」〈よみ／くせ入〉伊勢物語〈すみにこり付〉下〈中・簽・刷・双・飾有〉

【板心】「いせ上（下）」、その上下に横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記・漢字に読み仮名多し。

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に「大意」。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に作者論。

【挿絵】20面(3+2)。28場面。1面に2場面を含む場合あり。適宜和歌等記載あり。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物がたりよみくせ」(1〜46段)③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊せ物がたりよみくせ下」(49〜111段)③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「橋村氏／図書記」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030352(030353)」「東京都立／日比谷図書／館蔵書印」「日比谷図書館」

【備考】各巻飛び丁付「十ノ十五」あり。上巻よみくせ末尾に「右よみくせ清濁は細川玄旨の御説也」とあり。125段本文下方に「下巻終」(単枠付)とあり。上巻にはなし。武田本奥書ひらがな付訓あり。題簽は下部に若松をあしらった模様あり。見返しに「橋村彈正藏」の書き入れあり。池田龜鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1(2)／No3244」〈100〉

143 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(書292)

【マイクロ】270-1310【紙焼】—【コマ数】48【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄十四稔〈巳〉正月吉祥日／西田三良兵衛板

【外題】「第一冊」確認不能「第二冊」〈よみ／くせ入〉伊勢物語〈すみにこり〉下〈中・簽・書刷不明・双・飾有〉

【板心】「いせ上（下）」、その上下に横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記・漢字に読み仮名多し。

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に「大意」。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に作者論。

【挿絵】20面(8+12)。28場面。1面に2場面を入れる場合あり。適宜和歌など記載あり。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物がたりよみくせ」(1~46段)③本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊せ物がたりよみくせ下」(49~111段)③本文(49~125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤

刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030356(030357)」「東京都立/日比谷図書/館蔵書印」

【備考】上巻丁付、口絵丁に「一」とあり、本文は「二」より開始。各巻飛び丁付「十ノ十五」あり。上巻よみくせ末尾に「右よみくせ清濁は細川玄旨の御説也」とあり。125段本文の下方に「下巻終」(単梓付)とあるが、上巻には同様の記載なし。第二冊の題籤下部に若松をあしらった模様あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/架/冊2・1(2)/No1448」

〈一〇〇・図版掲出本〉

(印時不明)

144 伊勢物語

【所蔵者】八戸市立図書館(南153)

【マイクログ】96-105-7【紙様】—【ロレ数】48【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】元禄十四稔(巳)正月吉祥日/寺町通六角上ル町/田中屋半兵衛

【外題】「第一冊」(よみくせ入)伊勢物語(すみにこり/上)「第二冊」(よみくせ入)伊勢物語(すみにこり/下)(左・籤・刷・双・飾有)

【板心】「いせ上(下)」、その上下に横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸・単梓)。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記・漢字に読み仮名多し。

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に「大意」。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に作者論。

【挿絵】20面(8+12)。28場面。1面を区切って2場面の挿絵を入れる場合がある。適宜和歌など記載あり。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物がたりよみくせ」(1~46段)①と②は同丁)③本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊せ物がたりよみくせ下」(49~111段)③本文(49~125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「南部家/旧蔵本」

【備考】上巻「伊勢物がたりよみくせ」奥に「右よみくせ清濁は細川玄旨の御説也」とある。各巻飛び丁付「十ノ十五」あり。最終段奥に「下巻終」。ただし、上巻巻末には同様の記載なし。武田本奥書にひらがな付訓あり。

●元禄一五年刊本

145 伊勢物語

【所蔵者】 祐徳稲荷神社（中川文庫）(G-21-249)

【マイクロ】 F1-200-5【紙焼】—【コマ数】42【サービス区分】A

【卷冊数】二卷二冊

【刊記】 此物語古来梓行の本すくなからず近來文字烏焉馬のノ誤をなす今此刊斯文字仮名遣を正し当流秘密のノ書入を加へ清濁読くせ等校合を遂画図増益してノ毎条の頭にか、け梓に彫刻し畢ノ浮世絵師筆ノ元禄十五年ノ

伊藤勘兵衛ノ御幸町通二条上ル二町目 磯田太良兵衛

【外題】【第一冊】〈新板ノ□入〉(伊勢物語 上)〈□うしやく付〉【第二冊】

(伊勢物語 語下)〈□うしやく付〉(中・直・簀・書・刷・双)

【尾題】【第一冊】伊勢物語上終【第二冊】伊勢物語下畢

【板心】「伊勢物語上(下)」、横単線、丁付、柱題の上に黒魚尾、双黒魚尾、下黒口。口絵になし。板心に象尾を持つ丁あり。また、丁付に横単線のな

い丁あり。

【本文行数】 13行【和歌行数】 1行

【匡郭】 四周単辺。絵は単線で区切った上欄にあり。

【章段番号】 あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】 傍注・歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】【第一冊】1面。「在原業平〔ありはらなりひら〕」。上欄に「伊勢物語叙由」。「第二冊】1面。女房像(伊勢か)。上欄に「伊勢物語題号」。

【挿絵】 64面(26+38)。1面上欄を左右に区切り2場面を収める。ただし、上巻第1図と下巻第35・64図は1面に1場面を収める。第一冊は

51場面、第二冊は74場面。上記以外に七夕関連図1面(刊記同面)あり。

【構成】【第一冊】①口絵②絵と本文(1~48段)③尾題【第二冊】①口

絵②絵と本文(49~125段)③尾題④「京極黄門奥書要略」(武田本定

家奥書抄出)⑤七夕関連記事及び刊記

【印記】なし

【備考】本文初丁の丁付を「壹」と記す。各巻飛び丁付「十ノ二十」あり。

題簽が破損しているため、書名を補写している。

〈一三三〉

(印時不明)

146 伊勢物語

146 伊勢物語

【所蔵者】 山口県文書館(善井華小田和藏344)

【マイクロ】 245-62【紙焼】—【コマ数】16【サービス区分】B

【卷冊数】 上巻一冊存

【刊記】 欠

【外題】□勢物語上ノ(かうしやく付)(中・簀・書刷不明・単・飾有)

【尾題】伊勢物語上終

【板心】「伊勢物語上」、横単線、丁付、柱題の上に黒魚尾、さらに双黒魚尾、下細黒口。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。絵を単線で区切った上欄に収める。

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。「在原業平〔ありはらなりひら〕」。上欄に「伊勢物語叙由」。

【挿絵】26面(38)。51場面。1面上欄に2場面ずつ。第一図のみ1

面に1図。

【構成】①口絵②本文(1〜48段)と絵③尾題

【印記】なし

【備考】本文初丁の丁付を「壹」と記す。飛び丁付「十ノ二十」あり。

〈一三〉

(修・印時不明)

147 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(番335)

【マイクロ】270.185【紙焼】—【コマ数】38【サービスク区分】B

【巻冊数】二卷一冊

【刊記】此物語古来梓行の本すくなからず近來文字烏焉馬の／誤をなす今

此刊斯文字仮名遣を正し当流秘密の／書入を加へ清濁読くせ等校合を遂画
図増益して／毎条の頭にか、け梓に彫刻し畢／書林 江戸本石町十軒店
山崎金兵衛板

【外題】なし(題簽剥落)

【尾題】「上巻」伊勢物語上終「下巻」伊勢物語下畢

【板心】黒魚尾、「伊勢物語上(下)」、横単線、丁付。口絵になし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。絵を単線で区切った上欄に収める。

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「上巻」1面。「在原業平〔ありはらなりひら〕」。上欄に「伊勢物

語叙由」。「下巻」なし

【挿絵】64面(38+38)。1面上欄を左右に分け、2場面ずつ収める。

ただし、上巻第1図と下巻第35図・64図は、1面に1場面を収める。

上巻は51場面、下巻は74場面。上記以外に七夕関連図1面(刊記と同

面)あり。

【構成】①口絵②本文(1〜48段)と絵③尾題④本文(49〜125段)

と絵⑤尾題⑥「京極黄門奥書要略」(武田本定家奥書抄出)⑦七夕関連記事

及び刊記

【印記】「池田文庫」

【備考】飛び丁付、各巻「十ノ二十」あり。口絵（見返し）の業平座像の顔周辺が改刻され、上巻本文冒頭より数丁は145の覆刻と推定される。板心も変化しており、初丁の丁付は「一」と改められている。口絵1面（女房像・上欄に「伊勢物語題号」）を見出せない。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊1／No 1787」

〈一三〉

（印時不明）

148 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（#337）

【マイクロ】270-187【紙焼】—【コマ数】37【サービス区分】B

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】此物語古来梓行の本すくなからす近来文字烏焉馬の／誤をなす今此刊斯文字仮名遣を正し当流秘密の／書入を加へ清濁読くせ等校合を遂画図増益して／毎条の頭にか、け梓に彫刻し畢／東都書肆 須原屋茂兵衛梓

【外題】〔新板／絵入〕伊勢物語（左・籤・書刷不明・双）

【尾題】〔上巻〕伊勢物語上終〔下巻〕伊勢物語下畢

【板心】黒魚尾、「伊勢物語上（下）」、横単線、丁付。口絵になし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。単線で区切った上欄に絵を収める。

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記
【後人奥書】なし

【口絵】2面。第1図は「在原業平（ありはらなりひら）」。上欄に「伊勢物語叙由」。第2図は女房像（伊勢か）。上欄に「伊勢物語題号」。

【挿絵】64面（86+38）。上巻は51場面、下巻は74場面。上記以外に七夕関連図1面（刊記と同面）あり。

【構成】〔上巻〕①口絵②本文（1〜48段）と絵③尾題〔下巻〕①本文（49〜125段）と絵②尾題③「京極黄門奥書要略」（武田本定家奥書抄出）④七夕関連記事及び刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030343」「東京都／立図書館／館蔵書」

【備考】飛び丁付、各巻「十ノ二十」あり。上巻本文初丁の丁付は「一」と表記されている。冒頭に口絵が2面続く。口絵の業平像は147に同じ。旧蔵者名「田中□女（田中）印」書き入れあり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊1／No 3129」

〈一三・図版掲出本〉

149 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（#336）

【マイクロ】270-186【紙焼】—【コマ数】39【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】此物語古来梓行の本すくなからす近来文字烏焉馬の／誤をなす今

此刊斯文字仮名遣を正し当流秘密の／書入を加へ清濁読くせ等校合を遂画
図増益して／毎条の頭にか、け梓に彫刻し畢／東都書肆 須原屋茂兵衛梓

【外題】「第一冊」なし「第二冊」絵入伊勢物語 後（左・簽・書・無）

【尾題】「第一冊」伊勢物語上終「第二冊」伊勢物語下畢

【板心】黒魚尾、「伊勢物語上（下）」、横単線、丁付。口絵になし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。単線で区切った上欄に絵を収める。

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。「在原業平（ありはらなりひら）」。上欄に「伊勢物語叙由」。「第二冊」1面。女房像（伊勢か）。上欄に「伊勢物語題号」。

【挿絵】64面（26+38）。第一冊は51場面、第二冊は74場面。上記以外に七夕関連図1面あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜48段）と絵③尾題「第二冊」①口絵②本文（49〜125段）と絵③尾題④「京極黄門奥書要略」（武田本定家奥書抄出）⑤七夕関連記事及び刊記

【印記】「NAKANOS / PRIVATE LIBRARY / TOKYO / 中野蔵書 / No 37」「池田文庫」「東京都立 / 日比谷図書 / 館蔵書印」「日比谷図書館」「日比谷図書館登録印

【備考】飛び丁付、各巻「十ノ二十」あり。上巻本文初丁の丁付は「一」と表記されている。和歌に印を書き入れる。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文

庫／函／□／冊2・1（2）／No 2018」

〈一三〉

150 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（※338）

【マイクロ】270-188【紙焼】—【コマ数】40【サービ区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】此物語古来梓行の本すくなからず近来文字烏焉馬の／誤をなす今
此刊斯文字仮名遣を正し当流秘密の／書入を加へ清濁読くせ等校合を遂画
図増益して／毎条の頭にか、け梓に彫刻し畢／東都書肆 須原屋茂兵衛梓

【外題】「第一冊」判読不能「第二冊」判読不能（左肩に題簽あるか）

【尾題】「第一冊」伊勢物語上終「第二冊」伊勢物語下畢

【板心】黒魚尾、「伊勢物語上（下）」、横単線、丁付。口絵になし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【匡郭】四周単辺。絵は単枠で区切った上欄に収める。

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。女房像（伊勢か）。上欄に「伊勢物語題号」。「第
二冊」1面。「在原業平（ありはらなりひら）」。上欄に「伊勢物語叙由」。

【挿絵】64面（26+38）。第一冊は51場面、第二冊は74場面。上記以外に七夕関連図1面（刊記と同面）あり。

【構成】「第一冊」①口絵②本文(1~48段)と絵③尾題「第二冊」①口絵②本文(49~125段)と絵③尾題④「京極黄門奥書要略」(武田本定家奥書抄出)⑤七夕関連記事及び刊記

【印記】「東京都立/日比谷図書/館蔵書印」

【備考】飛び丁付、各巻「十ノ二十」あり。上巻本文初丁の丁付は「二」と表記されている。口絵の配列は、他本と反対になっている。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/冊2・1(2)/No1750」

〈一一三〉

●宝永二年刊本

151 伊勢物語

【所蔵者】宇部市立図書館(新井文庫)(A/91332/1)

【マイクログ】268-12-2【紙焼】E7451【コマ数】45【サービズ区分】B

【巻冊数】二巻二冊。第二冊見返しに文字にかかる破損あり。

【刊記】宝永貳年/孟春吉祥日/御幸町通二条上ル二町目/磯田太良兵衛(印)

【外題】「第一冊」〈新版/絵入〉伊勢物語上(左・簽・書刷不明・双)「第二冊」〈新版/絵入〉伊勢物語下(左・簽・書刷不明・飾有)

【板心】黒魚尾、黒魚尾、「伊勢上(下)」、白丸、横単線、丁付、黒口。上巻「二」丁に横単線なし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面(見開き1丁)。騎馬姿の男と供の一行、鹿や家などの奈良と思しき描写。初段の本文を抜粋して記す。上欄に作者論・「業平(なりひら)の伝記(てんき)・「伊勢(いせ)の御(ご)の伝記(てんき)」。「第二冊」1面。五女房図。上欄に「伊勢物かたりよみくせ」(不明)111段)

【挿絵】16面(8+8)。27場面。1面を變形双線で上下二分し、異なる場面の挿絵を収めたものが多い。上記以外に刊記と同面に七夕図あり。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢ものかたりよみくせ」(1~46段)③

本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①口絵②本文(49~125段)と挿絵③武田本定家奥書④刊記。上部に、「七夕」図、凡河内躬恒・民部卿為藤・能因法師・中務卿親王の七夕詠歌。

【印記】「宇部市立/図書館/蔵書印」現蔵者登録印

【備考】題簽が各冊で異なり、第二冊については、下部に蘇鉄の絵があり、枠が飾り枠となっている。飛び丁付、各巻「十ノ十五」あり。上巻末には「上ノ終」(単枠付)とあるが、下巻末にはなし。武田本奥書にひらがな付訓あり。比較的早印か。

〈一〇五〉

152 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(芸294)

【マイクロ】270.142【紙焼】—【コマ数】45【サービス区分】B

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】宝永弐年／孟春吉祥日／御幸町通二条上ル二丁目／磯田太良兵衛(印)

【外題】伊勢物語上下(左・簽・書)

【板心】黒魚尾、黒魚尾、「伊勢上(下)」、白丸、横単線、丁付、黒口。マイクロフィルムで確認できない部分が多い。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「上巻」2面(見開き1丁)。騎馬姿の男と供の一行、鹿や家などの奈良と思われる描写。初段本文を抜粋して記す。上欄に作者論・「業平(なりひら)の伝記(てんき)・「伊勢(いせ)の御(ご)の伝記(てんき)」。「下巻」1面。五女房図。上欄に「伊勢物かたりよみくせ」(49～111段)

【挿絵】16面(8+8)。27場面。上記以外に刊記と同面に七夕図あり。

【構成】「上巻」①口絵②「伊勢物かたりよみくせ」(1～46段)③本文(1～48段)と挿絵「下巻」①口絵②本文(49～125段)と挿絵③

武田本定家奥書④刊記。上部に、「七夕」の絵、凡河内躬恒・民部卿為藤・能因法師・中務卿親王の七夕詠歌。

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030306」「東京都/立図書館/館蔵書」

【備考】合綴に際し、上巻の奥を切断している。飛び丁付、各巻「十ノ十五」あり。武田本奥書にひらがな付訓あり。比較的早印か。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/架/冊1/No.2767」

〈一〇五・図版掲出本〉

153 伊勢物語

【所蔵者】飯田市立中央図書館(堀家)(蔵書1)

【マイクロ】85748【紙焼】E7251【コマ数】46【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝永弐年／孟春吉祥日／御幸町通二条上ル二丁目／磯田太良兵衛(印)

【外題】「第一冊」〈新板/絵入〉伊勢物語上「第二冊」〈□□/□□〉伊勢物語下(中・簽・刷・双)

【板心】黒魚尾、黒魚尾、「伊勢上(下)」、白丸、横単線、丁付、黒口。上巻「二」丁に横単線なし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面（見開き1丁）。騎馬姿の男と供の一行、鹿や家などの奈良と思われる描写。初段本文を抜粋して記す。上欄には、作者論・「業平〔なりひら〕の伝記〔てんき〕」・「伊勢〔いせ〕の御〔こ〕の伝記〔てんき〕」あり。「第二冊」1面。五女房図。上欄に「伊勢物かたりよみくせ」（49〜111段）。

【挿絵】16面（8+8）。27場面。1面を上下で二分し異なる場面の挿絵を収めることが多い。上記以外に刊記と同面に七夕図あり。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢ものかたりよみくせ」（1〜46段）③本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①口絵②本文（49〜125段）と挿絵③武田本定家奥書④刊記。上部に、「七夕」の絵、凡河内躬恒・民部卿為藤・能因法師・中務卿親王の七夕詠歌。

【印記】なし

【備考】飛び丁付、各巻「十ノ十五」あり。上巻末には「上ノ終」（単枠付）とあるが、下巻末にはなし。武田本奥書にひらがな付訓あり。全体に注釈など書き入れあり。

〈一〇五〉

154 伊勢物語

【所蔵者】徳島県立図書館（森文庫）（W9133/イセ）

【マイクロ】63423【紙焼】E1533【コマ数】45【サービズ区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝永貳年／孟春吉祥日／御幸町通二条上ル二丁目／磯田太良兵衛（印）

【外題】「第二冊」〈□□／絵人〉伊勢物語上「第二冊」〈新板／絵人〉伊勢物語下（中・簽・書刷不明）

【板心】黒魚尾、黒魚尾、「伊勢上（下）」、白丸、横単線、丁付、黒口。上巻「二」丁に横単線なし。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」なし「第二冊」1面。五女房図。上欄に「伊勢物かたりよみくせ」（49〜111段）。

【挿絵】16面（8+8）。27場面。画面を中央で上下に分け異なる場面の挿絵を入れている場合が多い。上記以外に七夕図（刊記と同面）あり。

【構成】「第一冊」①「伊勢ものかたりよみくせ」（1〜46段）②本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①口絵②本文（49〜125段）と挿絵③武田本定家奥書④刊記。上部に、「七夕」の絵、凡河内躬恒・民部卿為藤・能因法師・中務卿親王の七夕詠歌。

【印記】「□在／森敬介／之処」【徳島県／立図書館／館蔵書】

【備考】151、152、153と比較すると、上巻冒頭の見開き一丁を欠く。各巻「十

ノ十五」の飛び丁付あり。上巻奥には、「上ノ終」(単梓付)あり。下巻にはなし。武田本奥書にひらがな付訓あり。上巻前半に校合あり。

〈一〇五〉

●宝永五年一月印本(寛文七年刊本後印)

155 伊勢物語

【所蔵者】金沢市立玉川図書館(藤本文庫)(0968/2115)

【マイクロ】303-31-3【紙焼】—【コマ数】103【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝永戊子年正月吉日／京師三条通 出雲寺和泉掾／江戸日本橋南

一丁目 同店／梓行

【外題】【第一冊】伊□□□□(中・簽・書刷不明)【第二冊】なし

【板心】「い上(下)」、丁付。

【本文行数】11行【和歌行数】2行(上巻最終歌は複数行)

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】なし

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】43面(23+20)

【構成】【第一冊】①本文(1〜48段)と挿絵【第二冊】①本文(49〜125段)と挿絵②刊記

【印記】金沢市立図書館登録印。「藤本文庫／本文庫は藤本純吉／氏の旧蔵書にして／生前同氏、歿後令／嗣成男氏の寄贈よ／り成る／大礼／記念／金沢市立図書館蔵書」のラベル貼付。

【備考】豆本。一部挿絵に彩色があると思われる。鉄心斎文庫蔵寛文二年刊本(寛文七年歳次丁未仲春吉日／度度勤兵衛尉印行)の刊記を有する)と板木の欠損が一致するため、その後印本と推定される。

【参考文献】【鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録伊勢物語文華館【第一集】開館記念版】p.82-83

156 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(44313)

【マイクロ】270-16-2【紙焼】—【コマ数】103【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝永戊子年正月吉日／京師三条通 出雲寺和泉掾／江戸日本橋南

一丁目 同店／梓行

【外題】【第一冊】確認不能【第二冊】伊勢物語下(中・簽・書刷不明)

【板心】「い上(下)」、丁付。

【本文行数】11行【和歌行数】2行(上巻最終歌は複数行)

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】なし

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】43面(23+20)

【構成】【第一冊】①本文(1~48段)と挿絵【第二冊】①本文(49~125段)と挿絵②刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立/日比谷図書/館蔵書印」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030241(030242)」

【備考】匡郭上部に章段番号の書き入れあり。池田亀鑑覚書貼付。桃園文庫整理番号二〇(七か)四。

【参考文献】「鉄心齋文庫所蔵伊勢物語図録伊勢物語文華館【第一集】開館記念版」p.283

●宝永五年一月刊本

157 百人一首

【所蔵者】神宮文庫(3811)

【マイクロ】34-5337【紙焼】—【r/v数】55【サービクス区分】D

【巻冊数】一冊

【刊記】宝永五歳/戊子正月吉日/大坂心齋橋筋順慶町/書林/柏原屋清右衛門/同与一郎

【外題】百人一首(左・直)

【板心】「さいわぬ」、黒魚尾、「百人一首」、黒魚尾、丁付。

【本文行数】不定(23行以下)【和歌行数】2~9行

【匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸・単枠)。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】3面。立花図(道歌あり)。遊技図。手習い図(和歌三神図あり)。

【挿絵】30面(28)

【構成】①口絵②折形図等。上欄に業平登仙説話と図③百人一首本文と注と図。中欄に伊勢物語本文(1~125段)と挿絵および長持行列図。上欄に「七猿和歌」「五色和歌」「五行和歌」「三夕の和歌」「十二ヶ月和歌」

七夕説明「七夕哥づくし」「女小学」「女は哥よみならひ徳ある事」「源氏物語引哥絵抄」「琴の組」「たち物ひでん書」「三十六人哥仙」「女しつけ方」

「女三十六人哥仙」④「百人一首よみくせ」。上欄に「引わたしの図」「御厨子の図」「黒棚の図」⑤刊記

【印記】「神宮文庫」「宮崎文庫」

【備考】三階本。単線で区切った中欄に伊勢物語本文と挿絵を有する。

●宝永五年一月刊本

(修・正徳三年印)

158 伊勢物語大全

【所蔵者】 東京都立中央図書館(特別買上文庫)(書333)

【マイクロ】 270-183【紙焼】—【コマ数】38【サービス区分】B

【巻冊数】 上下巻二冊存

【刊記】 此本世に板行数多ありといへともかなつかひ文字／あやまりしけきによつて或 御方の御秘本をもつて校合しよみくせ注釈をくわへ頭書／には女中諸礼儀方其外常に用ゆへき事／を集めて万葉伊勢物語と名付侍る／正徳三年(癸／巳) 正月吉日／京二条通御幸町西江入町／田井利兵衛／梓／行

【外題】【第一冊】□□七宝伊勢物語大全上【第二冊】□□□□□□物語大全下(左・簽・書刷不明)

【板心】「七宝」、白丸、「伊勢物語大全」、横単線、丁付。

【本文行数】 13行【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周単辺【挿絵匡郭】 四周単辺

【章段番号】 あり(縦長方形・単枠)。本文右傍。初段、113段になし。

【注釈形態】 傍注・歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】【第一冊】2面(見開き1丁)。業平座像(童子座像を含む)。伊勢立像。上欄は業平伝記系図・伊勢伝記系図。「第二冊」1面。近江八景から四景図と和歌。

【挿絵】 17面(12+5)。18場面。1面を上下に分け、異なる章段の絵を収める場合がある。

【構成】【第一冊】①口絵②本文(1〜42段)と挿絵。上欄は「つねにまきまへしるべき条々」等【第二冊】①口絵②本文(82〜125段)と挿絵。

上欄は「宮まいりの所」等⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】「伊藤氏／圖書印」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭2

7・7・31／030320(030321)」「日比谷図書館」

【備考】二階本。鉄心斎文庫蔵宝永五年刊【新板絵入七宝伊勢物語大全】(「宝永五年(戊／子) 正月吉日田井利兵衛／梓／行」の刊記を有する)と板木の欠損が一致する。ただし、刊記に記載する書名を宝永五年本は「七宝伊勢物語」とするのに対し、正徳三年本は「万葉伊勢物語」とあることから、修と考えられる。その一方、題簽には「七宝伊勢物語大全」と見える。板心は確認不能箇所が多い。丁付は通し丁付。飛び丁付「十ノ十五」あり。計19丁(43〜81段本文と挿絵6面)を欠く。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1(2)／No.2931」

【参考文献】「鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録【第二集】伊勢物語絵入り版本の展開」p.50-51。【伊勢物語と菅屋】130図。

〈一〇七・図版掲出本〉

(修・享保三年印)

159 伊勢物語大全

【所蔵者】国文学研究資料館（Z5310）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】▷

【巻冊数】一冊

【刊記】此本世に板行数多ありといへともかなつかひ文字／あやまりしけきによつて或 御方の御秘本を／もつて校合しよみくせ注釈をくわへ□□／には女中諸礼儀方□□□□□□□□□□／を集めて万葉伊勢物語□□□□□□□□□□／享保三（戊／戌）八月吉日／大坂高麗□□□□□□□□□□

【外題】〈□□□□□□〉伊勢物語大□□（左・簽・刷・双）

【目録題簽】清水（きよみづ）の図（づ）／□の名所（なところ）／琴の由来（ゆらい）／琴組指南（□□□くみしなん）／四季花鳥歌（□□□くわてうのうた）／源氏名寄歌（げんじなよせうた）／□夕（せき）の和哥（か）／□（ご）行（きやう）の歌（うた）／五色（ごしき）の□（うた）／業平系図（なりひらのけいづ）／女中つねのわきまへしるべき事／男女相生（なんに□あいしやう）／哥書（かしょ）の次第（しだい）／五節句（ごせつく）の事／女手業（てわざ）の事／四季小袖模様（しき□□もやう）／宮仕（みやづかへ）する心持（こゝろもち）／万（よろづ）□嗜（たしなみ）の事／女しつけかた／□□（げん）の行列（ぎや□れつ）／御厨子（みづし）の□（づ）／黒棚（くろだな）かざり□／化粧道（けしやうだう）□□／饗（きやう）の膳図（せんづ）／鏡（かゞみ）のかざり様（やう）／物くふべき次第（しやく人（にん）の次第（しだい）／産家（うぶや）の次第（しだい）／さんこのくい物□□□□□□□□□□／同よろしき□□□□（さんご）の□□（じやう）／同禁（きん）□物（もつ）事／乳

〔ち、〕□□□の□□／女中□□の方（はう）／□□香（がう）の方／たき物の方／名香（めいかう）□□□／しみ物おとし様（やう）／やまと□□□（中・簽・刷・双・摩滅による不鮮明箇所多し）

【板心】「七宝」、白丸、「伊勢物語大全」、横単線、丁付。「六」丁までは、横単線と丁付のみ。続く1丁は横単線のみ。それにつづけて柱題を持つ丁となり、丁付が「二」から開始。「廿五」丁については、丁付の上に横に三本線がある。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）。本文右傍。初段、113段にはなし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照。

【挿絵】23面（23）。28場面。異なる場面の絵を1面に収める場合がある。また、それ以外に、業平座像（童子座像を含む）1面および伊勢立像1面（上欄は業平伊勢伝記と系図）を持つ。

【構成】①「清水之図（きよみづのづ）」②「琴の図」「琴乃組指南（并二琴のはじまり）」「男女相性善悪を知事（并二哥）」「四季花鳥の歌（藤原定家）」「源氏名寄長歌」「三夕の和哥」「五行の歌（定家卿）」「五色の歌（定家卿）」③業平座像（童子あり）および伊勢立像（見開き1丁）、上欄は業平伊勢伝記と系図④伊勢物語本文（1〜125段）と挿絵。上欄は「つまにまきまへしるべき条々」等⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】158と比較すると、冒頭に7丁（清水之図）から「五色の歌」までを増補している。ただし、この増補部分にも文字や匡郭にやや欠損が認められ、後印かと思われる。また、158にあつた四景図1面を見出せない。二階本。飛び丁付「十ノ十五」、「廿八九」、「卅五四十」あり。

（享保七年印）

160 伊勢物語大全

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（蔵343）

【マイクロ】270.193【紙焼】—【コマ数】54【サービス区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】此本世に板行数多ありといへともかなつかひ文字／あやまりしけきによつて或 御方の御秘本をもつて校合しよみくせ注釈をくわへ頭書／には女□諸礼儀方其外常に用ゆへき□／を□□て万葉伊勢物語と名付侍る／享保七（壬）寅三月吉日 柏原屋清右衛門板

【外題】なし

【板心】「七宝」、白丸、「伊勢物語大全」、横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）。本文右傍。初段、113段になし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照。

【挿絵】23面(23)。28場面。異なる場面の絵を1面に収める場合がある。それ以外に業平座像（童子座像を含む）1面および伊勢立像1面（上欄は業平伊勢伝記と系図）を持つ。

【構成】①「清水之図（きよみづのづ）」②「琴の図」「琴乃組指南」「男女相性善悪を知る事」「四季花鳥の歌」「源氏名寄長歌」「三夕の和哥」「五行の歌」「五色の歌」③業平座像（童子あり）および伊勢立像（見開き1丁）、上欄は業平伊勢伝記と系図④伊勢物語本文（1～125段）と挿絵。上欄は「つねにまきまへしるべき条々」等⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】なし

【備考】159にある目録題簽がない。板心は確認不能箇所が多い。二階本。

飛び丁付「十ノ十五」、「廿八九」、「卅□□」あり。池田亀鑑覚書なし。

【桃園文庫／函／架／冊1／No.2□□】

●正徳五年刊本

（印時不明）

161 「伊勢物語」

【所蔵者】東京芸術大学附属図書館（脇本文庫）（R9133-2）

【マイクロ】32026-1【紙焼】10301【コマ数】40【サービス区分】B

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】正徳五年（乙／未）九月吉日 大坂／安井嘉兵衛／洪川清右衛門

【外題】〈新板／絵入〉伊勢物語（中・籤・刷・双）（下部に「合（上／下）」と書き入れあり）

【巻首題】伊勢物語上

【板心】山括弧、「伊勢下」、丁付。ただし、見返しと「五十八」丁については、山括弧、「百人下」、丁付。見返しの丁付は「四十三」。伊勢物語本文の丁付は「四十四」より開始。

【本文行数】14行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記・漢字に読み仮名多し。

【後人奥書】なし

【口絵】1面。五女房図。上欄に「伊勢物かたりよみくせ付（つけ）」（1／95段）。

【挿絵】16面（5）。27場面。第1図のみ場面注記を持つ。1面を変形双線等で上下二分し、異なる場面の挿絵を入れることが多い。

【構成】①口絵②巻首題③伊勢物語本文（1／48段）と挿絵。上欄に「うす雪物語上」④伊勢物語本文（49／125段）と挿絵。上欄に「うす雪物語下」⑤刊記⑥「七月七日たなはた哥づくしよみ人付」上欄に絵。

【印記】「岩清〇」「東京／芸術大学／図書印」「東京芸術大学登録印

【備考】正徳五年刊「女童子往来」から伊勢物語を抜粋した本。二階本であり、上欄には、「うす雪物語（ゆきものかたり）上」「うす雪物語下」と絵を持つ。巻首題は「伊勢物語上」のみ。「東甫堂／益太郎清□」と墨書あり。マイクロ和古書目録に統一書名未記載。

【参考文献】松原秀江「薄雪物語」版本考（『薄雪物語と御伽草子・仮名草子』和泉書院 1997）。

【一〇八】

（印時不明）

162【伊勢物語】

【所蔵者】国文学研究資料館（初雁文庫）（24021・2）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】正徳五年（乙／未）九月吉日 大坂／村井喜太郎／洪川清右衛門

【外題】「第一冊」〈首書／伝授入〉伊勢物語上「第二冊」〈首書／伝授入〉伊勢物語下（中・籤・刷・双）

【巻首題】伊勢物語上

【板心】山括弧、「伊勢下」、丁付。「五十八」丁については、山括弧、「百人下」、丁付。

【本文行数】14行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸・単枠）。本文冒頭。

【印記】「岩清〇」「東京／芸術大学／図書印」「東京芸術大学登録印

【注釈形態】歌集注記・漢字に読み仮名多し。

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】16面(8+8)。27場面。場面注記は第1図のみ。1面を變形双線等で上下二分し、異なる場面の挿絵を入れることが多い。

【構成】【第一冊】①巻首題②本文(1~48段)と挿絵。上欄は「うす雪物語上」【第二冊】①本文(49~125段)と挿絵。上欄は「うす雪物語下」②刊記

【印記】「はるくさの屋」「久保文庫蔵書」(ラベル)「国文学研/究資料館」【備考】正徳五年刊「女童子往来」からの抜粋本。「女童子往来」にも、162と刊記を同じくする後印本が存在し、影印が刊行されている(「往来物大系」83)。該本の巻首題は「伊勢物語上」のみ。161にあった「伊勢物かたりよみくせ付」及び口絵(見返し)、「七月七日たなばた哥づくしよみ人付」および絵(後ろ見返し)を見出せない(同刊記「女童子往来」にはあり)。刊記の所付と書肆名は入れ木である。第一冊見返しに「文政五壬午年五月列/江間先生講帝而□□校合」等の書き入れあり。見返し等に「桑原」「桑原氏家蔵」「桑原氏」「覚平」と墨書あり。マイクロ和古書目録に統一書名未記載。

【参考文献】松原秀江「『薄雪物語』版本考」(『薄雪物語と御伽草子・仮名草子』和泉書院 1997)。石川松太郎監修「『往来物大系』第93巻 女子用往来」(大空社 1994)。

【付記】

本稿は国文学研究資料館基幹研究「王朝文学の流布と継承」(二〇〇六~二〇一〇年度)の研究成果の一部である。